



# 源

◎FD.EYE

学長トークエッセイ

創立70周年を迎えて

◎FD.NEWS

平成17年度 入学試験要項決定!

◎サクセスへ 福大OBに聞く

陶芸作家 福島 善三氏

◎研究最前線

高齢者を対象とした健康管理支援システム

健康増進・疾病・介護予防のための運動処方。  
運動習慣形成支援システム開発

◎熱闘便覧

熱い闘いを繰り広げるチャレンジャー

◎6つのサポートセンター

入学センター  
共通教育センター 編

密着! 福大生のキャンパスライフ

【建学の精神】  
 思想堅実・穏健中正・質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】  
 「人材教育」と「人間教育」の共存  
 「学部教育」と「総合教育」の共存  
 「地域性」と「国際性」の共存

午後8時、文系センター棟の入口

# FINE DREAM

FDは、このキャンパスで在学生の皆さん一人ひとりが、美しく素敵な夢(FINE DREAM)を育てられるようにとの願いを込めるとともに、あわせてFUKUOKA DAIGAKUの頭文字を構成し、愛称として名付けられています。

## C O N T E N T S

- 2 <FD. EYE>  
 学長トークエッセイ  
 福岡大学 学長  
**山下 宏幸** 創立70周年を迎えて
- 4 <FD. NEWS>  
 平成17年度 入学試験要項決定!
- 6 <サクセスへ〜福大OBに聞く>  
 私のターニングポイント 陶芸作家 福島善三氏  
**いつも、次の作品が自分の最高作だと考える。  
 だからこそ永遠に未完成、いつだって無我夢中。**
- 9 ◎OB・OGメッセージ 夢をかなえるために
- 10 学部長に質問! 法学部長
- 11 定年退職者・名誉教授一覧
- 12 <研究最前線>  
 高齢者を対象とした健康管理支援システム(工学部)  
 健康増進、疾病・介護予防のための運動処方。  
 運動習慣形成支援システム開発(スポーツ科学部)
- 14 特色ある教育 法学部・工学部
- 16 ◎6つのサポートセンター  
**入学センター・共通教育センター編**
- 18 福岡大学収支予算の読み方 2004
- 20 授業アンケートレポート
- 25 福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念 薬学部棟建設募金  
 寄付申込者ご芳名一覧 第4回
- 26 ◎あの日あの時 平成16年度 福岡大学特待生
- 27 ◎熱闘便覧 熱い闘いを繰り広げるチャレンジャー
- 28 **密着! 福大生のキャンパスライフ**
- 34 ◎ななくま通信  
 「AA-」の格付けを取得/リュミエール・リヨン第2大学と交流協定を締結
- 36 ◎Fukuoka University Information 法科大学院を開設

### 表紙のタイトル



2-学長トークエッセイ



6-サクセスへ〜福大OBに聞く



14-特色ある教育



28-密着! 福大生の  
 キャンパスライフ



このマークは、大学基準協会が大学基準に適合していると認定した大学に対して与えるものです。

## 知ってなるほど

# 福岡大学物語 第六章

### 福岡経済専門学校の時代

昭和21年、九州経済専門学校は福岡経済専門学校に改称した。しかし、その翌年には戦後の学制改革が発表され、3年制の高等学校として存続するか、2年制または4年制の大学に昇格すべきか選択を迫られる。理事会の決議は、4年制大学への昇格。本学は現在の体制へようやく胎動を始めたのである。その過程で福岡経済専門学校は、

福岡外事専門学校と合併を行う。両専門学校とも、数年ほどの短い歴史しか刻めなかったが、あの戦後の混乱期に若者たちが青春を燃焼させた舞台として、我々はその存在と意義を決して忘れてはならない。貧窮と混乱の中で、ひたすらに夢と理想を追いかけた福岡経済専門学校の時代こそが、福岡大学の源なのである。



▲在りし日の福岡外事専門学校の正門。創設者の中村治四郎は、のちの九州産業大学を創立した。  
 写真:福岡大学大学史資料室



表紙の写真は福岡高等商業学校の学帽。物資不足のため、福岡高等商業学校の帽子に九州経済専門学校の校章だけを付けている。先輩から譲り受けたものかもしれない。  
 (写真は合成)

# 學而不思則罔、 思而不學則殆

学びて思わざれば則ちくらし、  
思いて学ばざれば則ちあやうし

## 創立70周年を迎えて

昭和9年、ここ七隈の地に福岡大学の前身である福岡高等商業学校が創立されて以来70年の歳月がたちました。当時、松の緑におおわれていた七隈の丘は、時代の流れとともに大きく変貌し、地下鉄が通るまでになり、大学もまた、西日本を代表する総合大学として成長・発展してまいりました。このことをまず、皆さんとともに誇りにしたいと思います。

本学70年の歴史を振り返ってみると、大まかには、次のキーワードでくくることができるでしょう。まずは「揺籃期」で、福岡高等商業学校創立(1934年)から福岡商科大学を経て福岡大学に改称(1956年)した期間です。次に「飛躍拡大期」で、1973年までに、法学部、経済学部、薬学部、工学部、人文学部、体育学部(現スポーツ科学部)、理学部、医学部・病院の順で増設が進み、9学部の総合大学が実現します。さらに、その後の「充実期」で大学院の増設が進められました。そして現在、福岡大学は「大学大競争時代」という嵐に吹きさらされています。

## これからの福岡大学のために

基本的には、「建学の精神」のもと、本学が定めた教育研究の理念・目標の達成に努め、地域社会から信頼され尊敬される大学であり続けることで、ひいては志願者の確保に繋がるという思いに至ります。



福岡大学 学長  
工学博士 山下 宏幸

Hiroyuki Yamashita

昭和37年宮崎大学工学部機械工学科卒業、41年福岡大学助手となり、43年講師、49年助教授、57年教授。昭和62年12月から平成5年11月まで学生部長、同年12月から11年11月まで工学部長を務め、同年12月学長に就任。平成15年12月学長に再任。学校法人福岡大学専務理事、同評議員。日本機械学会会員、日本伝熱学会会員、エネルギー・資源学会会員、日本熱物性学会会員、空気調和衛生工学会会員。主な社会活動に、福岡県産業・科学技術振興財団理事、九州・山口地域企業育成基金評議員、アジア太平洋センター理事、福岡県青少年育成県民会議会長。専門は熱工学。著書に「工業熱力学(1)」(コロナ社)がある。65歳。



現代日本を代表する書道家、殿村藍田氏の書。  
「学而会館の為」と添え書きがある

具体的には、次のような方針に沿った改革を進めています。

- 大学教育の集大成としての就職・進路(キャリア教育)について望ましい結果を示す。これは、受験生にとって最大の関心事であり、また、社会的評価のバロメーターの一つである。
- その前提として学部教育のさらなる充実と、大学院における教育研究の新展開を図る。そこには、「感動と勇気を与える授業」「次世代が憧れる研究」を目指す。
- 2年以内にこれらの具体的な実施計画を明らかにし、できることから実施していく。
- 特に基礎研究に力を注ぎ、重点策として福岡大学版COEを構築します。そこでの卓越した学問研究を、大学の柱と位置づけ、人的・資金的な支援を行う。

## 全人教育のさらなる推進

学長室の壁には、孔子のことが掲げられています。「学而不思則罔、思而不学則殆」。学びて思わざれば則ちくらし、思いて学ばざれば則ちあやうし。つまり、「教わるばかりで自ら思索しなければ、本当の理解には到達しないし、また、思索するだけで教えを仰ぐことをしなければ、独断に陥って危険だ」という意味です。これは永遠の真理であり、本学の教学指針である「全人教育」と重なります。私はこの教えを改めて深く胸に刻み、福岡大学の新しい歴史の構築に、微力ながら尽くしていきたいと思えます。

## 歴代指導者と関係各位に感謝

福岡大学の70年は、幾多の困難を克服し、伝統や学風といった力を蓄えてこられた歴代指導者と関係各位のご尽力の歴史であります。私たちは、本学をここまで発展させ導いていただいた方々に思いをはせ、感謝の気持ちをささげます。

私は1966年に福岡大学に奉職しました。したがって、本学70年の歴史の後半38年間はともに歩んできたこととなります。私は歳月に育まれた本学への強い愛着を支えに、福岡大学の将来像として目指す姿を追い、何事にも夢と希望をもって当たる決意です。

平成17年度 入試日程

入試制度	学部(学科)	出願期間(必着)	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日	
AO入試	人文(文化)	模擬講義	8月 7日(土)～ 8月23日(月)	8月27日(金) (申込みは当日も可)	本学(福岡)	—	入学申込金締切 12月17日(金)  入学手続締切 3月15日(火)
			9月10日(金)～ 9月21日(火)	一次選考 9月29日(水) 二次選考10月 9日(土)	— 本学(福岡)	一次合格10月 4日(月) 二次合格10月22日(金)	
	法	論文・面接	8月 7日(土)～ 8月23日(月)	8月27日(金)	本学(福岡)	—	
			9月 6日(月)～ 9月16日(木)	一次選考 9月28日(火) 二次選考10月16日(土)	— 本学(福岡)	一次合格10月 4日(月) 二次合格10月22日(金)	
	スポーツ科	公開練習会	7月20日(火)～ 8月 2日(月)	8月6日(金)・10日(火)	本学(福岡)	—	
			7月20日(火)～ 8月20日(金)	8月25日(水)・31日(火) 9月4日(土)			
		特別講座	7月20日(火)～ 8月 2日(月)	8月10日(火)			
			7月20日(火)～ 8月20日(金)	8月25日(水)			
			9月10日(金)～ 9月21日(火)	一次選考 9月29日(水) 二次選考10月12日(火)			
	公募推薦	A方式	人文・法・経済・商・商二・理・工・医・薬 スポーツ科	11月 1日(月)～ 11月12日(金)	11月28日(日) 11月24日(水)・25日(木)	本学(福岡)	
B方式			経済・工(社会デザイン工)	11月27日(土)			
スポーツ特別推薦		人文・法・経済・商・商二・理・工・薬・スポーツ科	10月 1日(金)～ 10月 8日(金)	一次選考10月20日(水) 二次選考11月 4日(木)	— 本学(福岡)	一次合格10月22日(金) 二次合格11月 9日(火)	入学申込金締切 1月19日(水) 入学手続締切 3月15日(火)
指定校推薦	人文(文化・ドイツ語・フランス語・東アジア地域言語)・法・経済・商・商二・理(応用物・化)	11月 1日(月)～ 11月 8日(月)	11月20日(土) 11月25日(木)	本学(福岡)	12月 7日(火)	入学申込金締切 12月17日(金) 入学手続締切 3月15日(火)	
	スポーツ科(健康運動科)						
大学入試センター試験利用入試	人文(歴史・英語・ドイツ語・フランス語・東アジア地域言語)・法・経済・商・商二・理(応用物理・化・地球圏科)・工(機械工・電気工・化学システム工・社会デザイン工)・薬	1月 6日(木)～ 1月18日(火)	大学入試センター試験 1月15日(土)・16日(日)	—	2月22日(火)	入学申込金締切 3月 1日(火) 入学手続締切 3月24日(木)	
一般入試	前期日程	人文(英語・東アジア地域言語)・経済(経済)・商(経営)・理(応用数・地球圏科)	1月 6日(木)～ 1月18日(火)	2月 4日(金)	本学(福岡) 広島 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島	2月22日(火)	
		人文(文化・日本語日本語・ドイツ語)・経済(産業経済)・商(貿易)・理(応用物理・化)		2月 5日(土)			
		人文(歴史・フランス語)・商(商)・工(電気工・化学システム工・建築)・薬(生命薬)		2月 6日(日)			
		法(経営法)・商二・工(機械工・電子情報工・社会デザイン工)・薬(医療薬)・スポーツ科(健康運動科)		2月 7日(月)			
		法(法律)		2月 8日(火)			
	後期日程	スポーツ科(スポーツ科)	2月 8日(火)・9日(水) 2月11日(金)・12日(土)	本学(福岡)			
		医	2月11日(金)・12日(土)				
		人文・法・経済・商・商二・理・工・薬・スポーツ科(健康運動科)	2月11日(金)		本学(福岡) 東京 大阪		
	スポーツ科学部特別募集	法・経済・商・商二・理	2月22日(火)～ 3月 1日(火)	3月 8日(火)	本学(福岡) 広島 鹿児島	3月16日(水)	3月24日(木)
		スポーツ科			本学(福岡)		
帰国子女入試	人文・法・経済・商・商二・理・工・薬	11月 1日(月)～ 11月12日(金)	11月27日(土) 11月25日(木)	本学(福岡)	12月 7日(火)	入学申込金締切 12月17日(金) 入学手続締切 3月24日(木)	
	スポーツ科						
社会人入試	前期日程	人文・法・経済・商・商二・工(機械工・社会デザイン工) スポーツ科	11月 1日(月)～ 11月12日(金)	11月27日(土) 11月25日(木)	本学(福岡)	12月 7日(火)	入学申込金締切 12月17日(金) 入学手続締切 3月24日(木)
	後期日程	経済・商・商二・薬	2月22日(火)～ 3月 1日(火)	3月 8日(火)			
学士編入	前期日程	法・経済・商・商二・工(機械工・化学システム工)・薬	9月17日(金)～ 9月30日(木)	10月 9日(土)	本学(福岡)	10月22日(金)	入学申込金締切 11月 5日(金) 入学手続締切 3月24日(木)
	後期日程	人文・法・経済・商・商二・理・工・薬・スポーツ科	2月22日(火)～ 3月 1日(火)	3月 8日(火)			
学部留学生入試	人文・法・経済・商・理・工・医・薬・スポーツ科	12月22日(水)～ 1月 4日(火)	2月 2日(水)	本学(福岡)	2月22日(火)	入学申込金締切 3月 1日(火) 入学手続締切 3月24日(木)	
附属看護専門学校入試	附属看護専門学校 看護専門課程	11月24日(水)～ 12月 3日(金)	12月18日(土)	本学(福岡)	1月20日(木)	2月 4日(金)	

もっと受験生の気持ちになった、システムへ。  
平成17年度入学試験要項が決定しました。  
受験生が受験しやすいように、さまざまな検討を重ねた結果です。  
さあ、歓喜の瞬間に向かってスタートです。

# 入学試験要項決定！

## 平成17年度

平成17年度 募集人員

学部・学科	入学定員	推薦入学等	AO入試	大学入試センター試験利用入試	一般入試	平成16年度一般入試合格者		
人文	文化	90	30	10	50	245		
	歴史	60	20		5	35	150	
	日本語日本文	60	20			40	148	
	英語	80	25		8	47	311	
	ドイツ語	45	14		5	26	97	
	フランス語	45	14		5	26	109	
	東アジア地域言語	60	21		3	36	134	
	法	法律	450	135	20	25	前期240 後期30	前期997 後期53
	経営法	200	60	10	10	前期110 後期10	前期343 後期22	
	経済	経済	450	149		30	前期231 後期40	前期984 後期69
商	産業経済	200	66		15	前期89 後期30	前期359 後期41	
	商	230	71		10	前期129 後期20	前期561 後期28	
	経営	220	66		10	前期124 後期20	前期478 後期20	
	貿易	200	60		10	前期110 後期20	前期410 後期31	
商学部第二部	200	35		5	前期100 後期60	前期219 後期54		

学部・学科	入学定員	推薦入学等	AO入試	大学入試センター試験利用入試	一般入試	平成16年度一般入試合格者	
理	応用数	60	18			42	172
	応用物理	60	18		5	37	167
	化	60	18		5	37	255
	地球圏科	60	18		5	37	183
	機械工	100	30		5	65	389
工	電気工	100	30		5	65	337
	電子情報工	140	42			98	501
	化学システム工	100	30		5	65	324
	社会デザイン工	100	30		10	60	226
建築	100	30			70	308	
医	100	25			75	133	
薬	※医療薬	90	27		7	56	194
	※生命薬	90	27		7	56	138
スポーツ科	スポーツ科	170	85	30		55	110
	健康運動科	60	30	5		25	75

募集人員について

- 推薦入学にはA・B方式のほか、指定校推薦入学、スポーツ特別推薦入学、附属推薦入学の募集人員を含みます。
  - 一般入試には前期・後期日程のほか、帰国子女入試、社会人入試、スポーツ科学部特別募集、学部留学生入試のそれぞれ若干人を含みます。
- 募集人員は、志願状況によって多少変動することがあります。
- 薬学部の薬学科および製薬科学科は、それぞれ医療薬学科と生命薬学科に名称変更しました。

平成17年度 一般入試が変わります

- 7地区(本学・広島・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)で、前期日程入試を実施します。
- 8学部(医学部を除く全学部)で、同一学科併願を可能とします。
- 医学部では試験場に大阪を加え、本学・東京との3地区で実施します。
- 薬学部では、医療薬学科と生命薬学科の併願を可能とします。
- スポーツ科学部では面接をなくし、スポーツ科学科と健康運動科学科の併願を可能とします。
- 健康運動科学科では、実技試験を小論文・書類にかえます。
- 理学部では、後期日程入試(2科目試験)を導入します。
- センター試験利用入試の学科もさらに増え、7学部22学科で導入します。



いつも、次の作品が自分の最高作だと考える。だからこそ、永遠に未完成、いつだって無我夢中。

第50回日本伝統工芸展で日本工芸会総裁賞を受賞した  
小石原在住の陶芸作家 福島 善三さん

◀◀◀ SUCCESS

1988年28歳。自分が、自分として認められたと思った。300年以上続く小石原焼窯元の後継者というだけではなく一人の作家として、一人の人間として、自立できたと思った。日本伝統工芸展で初入選。胸が震えた。だけどそれは、道の始まりにすぎなかった。

窯の仕事場が遊び場だった少年。さまざまな出会いや体験を求めて、福岡大学経済学部に進む。

今も、その頃も小石原の里は緑美しく、天には無数の星が瞬く。1959年、福島善三はここで生まれた。恵まれた自然の中を走り回り、野球やサッカーが好きだった。「この辺りではよくいるタイプ」の少年だったと彼は言う。ただひとつ違っていたのは、生家が小石原焼の窯元であったこと。それも並の窯元ではない。1682年頃の窯跡から先祖の窯道具が発見

されるほどの歴史を有していた。

生まれた時から小石原焼がいつもそばにあった。お気に入りの遊び場は、祖父や父が働いている仕事場。門前の小僧は習わぬくろを器用に回した。いつか十六代目になることに抵抗はなかったと言う。「歌舞伎の襲名制度と緒ですよ。そうなるように育てられたんだから」。高校3年生の時に担任が進路を尋ねた。「福島、家を継ぐなら美術大学に行くか」。しかし美術大学を受験するならデッサンを懸命にやらねばならない。無理だと思った。「陶芸家の中に

はデザインだけを描いてろくろをしない方もいます。だけど私は全部自分で作る。だって伝統の技を継ぐ窯元ですからね」。美術大学という限られた世界に行くよりも、多くの出会いの中で自分を磨き、視野を広げることができると「総合大学」に行きたい。そして彼はそうした。福岡大学経済学部入学。これが最初のターニングポイント。

福大4年の時、全国の窯元を回る。小石原焼の存在価値を自分の目で確認するために。

福岡大学は福島が考えていた通りの大学だった。毎日が新鮮な出会いと経験の連続だった。ビル掃除など肉体労働のアルバイトとアパートの小さな部屋と広大なキャンパスと。日々は瞬間に過ぎた。大学4年、仲間たちが就職活動に懸命な頃、福島は旅に出る。全国の窯元を訪ねる旅だった。小石原焼の特徴は何か。他の窯とどこが違うのか。それは彼にとつて就職活動だったのかもしれない。窯元を継ぐものとして小石原焼のアイデンティティを知っておきたいと思った。旅が終わる時、確かな手応えがあった。小石原焼はやはり素晴らしいものだ。これなら生涯をかけていい。大学卒業後、福島は実家に帰り本格的な修行を始めた。今度は自分自身の存在価値を確かめるために。

1日に湯呑み300個を作る。厳しい修行が続く間も、自分の作品作りは忘れなかった。

窯元後継者でも修行に区別はない。朝8時から夕方6時まで。休みは月に2回だけ。来る日も来る日もろくろを回し続けた。1日に湯呑み300個を作ることも珍しくなかったという。しかし、こまめには職人としての修行。窯元の共通教育科目みたいなものだ。

profiléくしま・ぜんぞう

1982年福岡大学経済学部経済学科卒。直後に家業の小石原焼窯元を継ぐ。1988年第35回日本伝統工芸展で初入選。以後、西部工芸展金賞(1991年)、第15回日本陶芸展大賞(1999年)、西日本陶芸美術展大賞(2003年)、第50回日本伝統工芸展日本工芸会総裁賞(2003年)などを受賞。2001年には第8回福岡県文化賞も受賞している。日本工芸会正会員。

2003年日本工芸会総裁賞受賞。九州で初めての快挙にも改めて道の険しさを痛感する。

クワラル(年代記)風に書けば、その後の福島の作家人生は光彩に満ちている。西日本陶芸美術展福岡県知事賞(1990年)、西部工芸展金賞(1991年)など数々の受賞に加え、1994年には日本工芸会正会員に推挙される。また、1995年には作品が福岡県立美術館に買上げ収蔵された。そして1999年には第15回日本陶芸展大賞を受賞する。九州では2人目、有田焼の人間国宝第13代今泉今右衛門氏に次ぐ快挙だった。そのニュースを伝える記事の中で福島はこんなコメントを残している。「シンプル、スタイル、シャープの3Sに、ストロング(強さ)を新しく加えた4Sを念頭に励んできた効果が出たのでしょうか。これを機に、技術だけでなく内容の充実を心掛けた」。当時の心境を今、聞いてみた。

「確かにろくろを回す手が震えるほどの感激だったけど、同時にこれからの道の険しさ



日本伝統工芸展初入選作品「鉄軸大鉢」  
1988年、日本伝統工芸展初入選。以後、2003年度まで14回の入選を果たした。その14回目が最高賞の日本工芸会総裁賞である



修行を始めて2年目頃の福島。窯元の陳列場にて。作業服についた土の汚れが日々の精進の厳しさを物語る

夢を追う限り  
失敗はなし



夢をかなえるために

COMMUNICATION BOARD

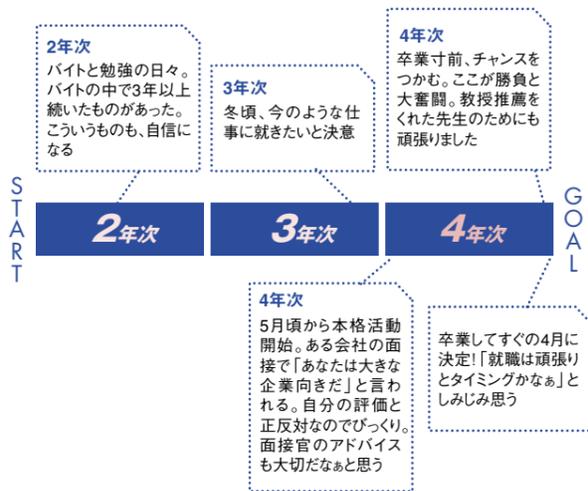
人と比べないのが長期間頑張れるコツ。そしてチャンスを逃さないで!

会社では商品開発の仕事をしています。今、取り組んでいるのは新商品の性能試験です。なかなか思うようにはいきませんが(笑)。入社動機は仕事内容が明確だったこと。入社したら、あなたにはこの商品を担当してもらいますと面接でかなり具体的にいわれました。学部卒で女性の研究職というのは、かなり貴重な求人ですから、今しかチャンスはないと思いました。その時の面接では、人と同じようなことは言わないようにして、印象を強くして…。やる気を強くアピールしました。私も、就職活動を1年近くしていたのですが、中だるみして、面接でも人と同じような志望動機しか言えないことがありました。そんなスランプの時は、就職活動を忘れて遊ぶのが一番だと思います。それから人と比較しないこと。マイペースで、気分転換をうまくして、ここがチャンスだと思ったら全力投球。後輩たちに贈る、体験的なアドバイスです。



石丸 美幸さん  
工学部化学工学科 2003年卒業  
(株)サニックス 開発本部 企画開発課

私のサクセス・スケジュール



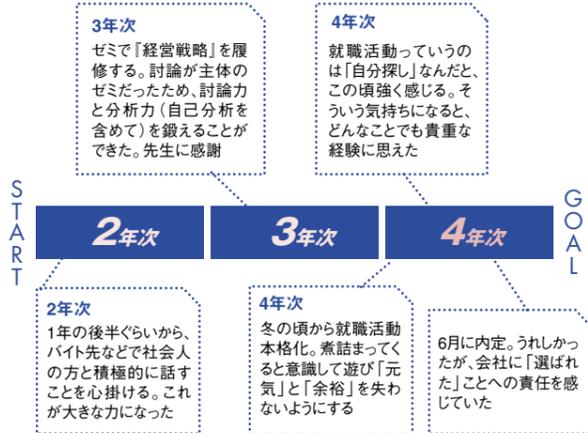
社会人の方と積極的に接し、大人の考え方や視点を学んだ。

ものを創る仕事、自分でゼロから創っていくプロセスに興味があり、現在の会社を選びました。今、担当しているパッケージ(包装)は、その商品の顔となるものです。商品知識からトレンド、販促のノウハウなどなんでも知っておかなくては動きません。もっと勉強して、クライアントから信頼され相談を受けるような存在になりたいですね。就職のために特別にしたことはありませんが、ただ社会人の方と積極的に接することを意識的に心掛けていました。考え方というか「社会人の視点」を学びたかったからです。たとえば、物事に対して数字やデータを重視するという点ですね。ゼミで「経営戦略」を選択し、討論のやり方を徹底的に鍛えていたのもプラスでした。要は人と違うスキルや切り口を持って、それを効果的にアピールするということでしょうか。就職活動では良い意味での「遊び心」=余裕も大切です。緊張しっぱなしだと、糸が切れるのも早いですよ。



大里 和司さん  
商学部経営学科 2003年卒業  
凸版印刷(株) 第三営業本部 二課

私のサクセス・スケジュール



SUCCESS

寡黙な陶芸家というイメージは、福島にはない。理路整然としたスマートな口調は、むしろ国際的に活躍するビジネスマンのようだ



「みなさんが私の作品を見て、あ、これいいね」なんて、声が出るようじゃダメなんです。見て

いまだ道の途上から、見果てぬ夢を追い続けて。

を感じましたね」。技術だけでなく、内容の充実を心掛けたというコメントには、福島の強い決意があった。シンプル、スタイル、シャープ、ストロングの4Sは、形状の上でのテーマである。内容の充実のために、彼は3Mを新たなテーマとして掲げた。3Mとは、メモディ、メモリー、ムーブ。つまり作品を見た人が、その作品に音楽を感じ、深く記憶するような、陶器という静物から動的なイメージを受けるような、これは印象上のテーマである。技術やセンスを超えた、作家的精神の領域である。受賞は彼にとって第3のターニングポイントとなったが、その先の道は、今まで以上に険しいものだった。



小石原焼福島本窯の外観。窯印は㊦(ちがいわ)。その窯印は1682年頃と推定される窯跡からも発見されている

思わず息が止まるような、ため息がもれるような、そんな作品を創りたいって、考えています」。福島は自らの理想のためにずっと闘い続けてきた。今も闘い続けている。その孤独な苦しみや迷いは、軽々しく書くべきではないと思う。それを的確に表現する自信もない。

2003年、第50回日本伝統工芸展日本工芸会総裁賞等を受賞。この最高賞を受賞した陶芸家は、彼を含めて5人しかいない。これが4番目のターニングポイントですか。そう聞こうとして、口をつぐんだ。4番目のターニングポイント、つまり第4コーナーを回ったら、後はもうゴールしかないではないか。福島がそれを望んでいるはずがない。自分探しの懸命だった若き日の心そのままに、今は自分の限界を常に超えたくて、まだ道の半ばなのだ。好きな言葉を挙げてくださいと頼んだら、しばし沈黙して「夢…」と答えた。



福岡大学生のみなさんへ

「夢を追う限り、失敗はない」。これが私のモットーです。夢を忘れずにいるなら、いつかは成功します。成功さえすれば、失敗と考えていたことは成功への単なる道程に過ぎなくなるのです。「希望の企業への就職に失敗した」あるいは「恋愛に失敗した」という考え方は、何も生まれません。その経験は、本当に行きたかった企業や、生涯のパートナーにめぐり会うための道程なのです。たくさん悩んでください。傷ついてください。でも夢だけは決して捨ててはいけません。その夢を追う限り、君はひとつも失敗などしてはいけません。



大学4年の時、全国の窯元を訪ねる旅で



1999年第15回日本陶芸展大賞桂宮賜杯受賞。表彰式で紀代夫さんと



受賞作品「中野館積掛分鉢」。『飛びガンナ地と釉地の掛け分けの比例が、誠によく調和して美しい!』と評された

どろでコラム ホームカミングデー 福岡大学卒業生の集い

今回ご登場いただいた福島善三さんのような素晴らしいOB・OGを含め約20万人も卒業生を輩出している福岡大学。それは、私たちにかけがえのない財産です。本学ではこの卒業生の皆さまを母校に招待し、大学との絆を強めるとともに卒業生相互の親睦を図るため、大学主催のイベントとして「ホームカミングデー」を毎年秋に開催しています。今年は11月3日(文化の日)に本学ヘリオスホール3階にて開催を予定しています。参加を希望される方は、8月発行の同窓会紙「有信」に同封の申し込みががさか、電話・FAX・Eメールでどうぞ。なお、参加費は無料です。



2003年度「ホームカミングデー」パーティーの様子

## 長い間ごろうさまでした。 そして本当にありがとう。

福岡大学を愛し、福大生を慈しみ、そして教育研究等にご尽力いただいた方々が  
その任を全うして定年を迎えられました。  
6月24日、長年にわたる功績をたたえ、14人の先生に名誉教授の称号が授与されました。  
別れは寂しいものですが、これからは第二の人生を悠々とお過ごしください。  
私たちは皆さま方のことを決して忘れません。

### 定年退職者

平成16年3月31日付

#### 福岡大学

[教育職員]	教 授	小田富士雄 (人文学部)	[事務職員]	参 事	栗原 隆志 (主査・事務局長付)
	〃	添田 裕 ( 〃 )		〃	平野 勇雄 (主査・人文学部事務室)
	〃	永田 元義 ( 〃 )		〃	松本 常隆 (主査・薬学部事務室)
	〃	野田 寿 ( 〃 )		〃	山内 清隆 (主査・スポーツ科学部事務室)
	〃	両角 正司 ( 〃 )		〃	丹羽 哲朗 (主査・学生課[ヒューマンディベロップメントセンター])
	〃	山崎 卓 ( 〃 )		〃	石橋 滋 (主査・厚生課)
	〃	有川 哲夫 (法 学 部)		〃	夷塚 功 (主査・学術情報課)
	〃	杉原 剛介 (理 学 部)		〃	辻 美紀子 (学術情報課)
	〃	吉田 信夫 (工 学 部)		〃	井上 章 (主査・医学情報課)
	〃	木村 道生 (医 学 部)		〃	川崎 忠臣 (主査・入学センター事務室)
	〃	坂本 康二 ( 〃 )		〃	田代 豊彦 (主査・国際センター事務室)
	〃	花野 豊子 (スポーツ科学部)		〃	駒井 元己 (主査・アニマルセンター事務室)
	〃	松崎 昭夫 (福岡大学筑紫病院)		〃	高木 康雄 (主査・環境保全センター事務室)
	〃	森園 哲夫 ( 〃 )			
	助教授	新宮 義信 (工 学 部)	[教育技術職員]	技 師	井久保 均 (工 学 部)
	助 手	竹之下玲子 (薬 学 部)		〃	木寺 恵吾 ( 〃 )
			[医療技術職員]	技 師	森川 俊一 (福岡大学筑紫病院薬剤部)

#### 附属大濠高等学校

[教育職員] 教 諭 品川 国繁

### 14人が福岡大学名誉教授に

学部	氏名	教授歴	役職歴	在職期間	学部	氏名	教授歴	役職歴	在職期間
人文	おだ ふじお 小田 富士雄	昭63.4.1~平16.3.31 (16年)		昭63.4.1~ 平16.3.31 (16年)	工	よした のぶお 吉田 信夫	昭51.4.1~平16.3.31 (28年)		昭39.10.16~ 平16.3.31 (39年5.5ヵ月)
〃	かわいだ けんろう 河井田 研朗	昭47.4.1~平15.11.30 (31年8ヵ月)	●副学長 ●学部長 ●研究科長	昭44.4.1~ 平15.11.30 (34年8ヵ月)	医	きむら みちお 木村 道生	平5.4.1~平16.3.31 (11年)	●看護専門学校長	昭58.1.1~ 平16.3.31 (21年3ヵ月)
〃	ながた もとよし 永田 元義	昭56.4.1~平16.3.31 (23年)	●言語教育 研究センター長 (LLセンター長)	昭55.4.1~ 平16.3.31 (24年)	〃	まつざき あきお 松崎 昭夫	昭60.6.1~平16.3.31 (18年10ヵ月)	●筑紫病院長	昭46.9.25~ 平16.3.31 (32年6.2ヵ月)
〃	もろずみ しやうじ 両角 正司	昭60.4.1~平16.3.31 (19年)	●評議員	昭60.4.1~ 平16.3.31 (19年)	薬	おかべ ひかる 岡部 光	平2.4.1~平16.3.31 (14年)	●評議員	昭48.4.1~ 平16.3.31 (31年)
〃	やまさき たかし 山崎 卓	昭57.4.1~平16.3.31 (22年)	●LLセンター長	昭57.4.1~ 平16.3.31 (22年)	〃	みはし くひで 三橋 國英	平1.4.1~平15.11.30 (14年8ヵ月)	●副学長 ●学部長	昭35.4.1~ 平15.11.30 (43年8ヵ月)
法	あrikawa てつお 有川 哲夫	昭51.4.1~平16.3.31 (28年)		昭50.4.1~ 平16.3.31 (29年)	〃	やまうち たつお 山内 辰郎	昭45.4.1~平12.3.31 (30年)	●学部長 ●研究科長 ●学務委員長	昭45.4.1~ 平12.3.31 (30年)
理	すのぼら ごうすけ 杉原 剛介	昭57.4.1~平16.3.31 (22年)		昭45.4.1~ 平16.3.31 (34年)	スポーツ科	はなの とよこ 花野 豊子	昭57.4.1~平16.3.31 (22年)	●学部長	昭45.5.1~ 平16.3.31 (33年11ヵ月)



## 学部長に質問! 第6回

学問のことからプライベートまで、  
さまざまな質問を投げかけて  
学部長の本音を聞いていくインタビュー特集。  
今回は屋宮法学部長にアタック!  
立ち入った質問にも丁寧にお答えいただき、  
学部長の誠実な人柄を感じました。

### 法学部長 屋宮憲夫 教授

上智大学  
上智大学大学院  
専門/経済法 49歳

#### 福大生へのメッセージ

家族関係や友人関係を越えた社会的な広い関心や興味を持つて大学生活を送ってほしいと思います。主体的な取り組みにより、精神的に最も成長する4年間です。専門の勉学を核としつつ、いろいろな活動を通して、自分の生涯を貫く価値観を形成してください。

学部長にとって「法学」とは何ですか  
正義や公正を実現して、より多くの人がより  
幸福な人生を送れるように社会を進歩させ  
る手段だと思います。

どんな人(性格)が「法学」に向いていると思  
われますか  
合理的な思考ができる人。さまざまな人間の  
多様性を尊重できる人。

「法学」を学ぶのにいちばん大切なことは何  
ですか  
文章化された内容から、現実の状況を具体的  
に想像する力が大事だと思います。

学部長が最も尊敬する偉人を二人あげてく  
ださい  
20世紀初頭の米連邦最高判事であったO.W.  
ホームズ判事。端的に言えば、アメリカで現代  
法への展開の基礎を作った人です。

「法学」はどんなかたちで社会に貢献できる  
と思われませんか  
法的安定性という集団の維持の重視から、「個  
人の尊重」を実現する社会への進歩に貢献す  
るかたちですね。つまり、個々の人間に貢献す  
る法学が理想だと思います。

福岡大学法学部のいちばんの特長は何ですか  
断片的な知識より、法的思考力や価値判断  
能力の獲得に重点を置いていることでしょ  
うね。

学部長はどんな学生が好きですか  
自ら学ぼうという意欲のある人に好感を持  
ちます。

学部長の趣味は何ですか  
読書、映画鑑賞、音楽鑑賞。特に音楽はクラ  
シックが好き。ラフマニアフの「ピアノ協奏曲3  
番」とか。

学部長が好きなスポーツは何ですか  
家族で楽しむ卓球やボウリング。冬はスキー。

学部長は休みの日、どんなことをしていますか  
子供は二人で、高校生の女の子と小学生の男  
の子。休みの日は子供たちと遊びます。アニメ  
ーション映画の「クレヨンしんちゃん」を見に行っ  
たり(笑)。

学部長の座右の銘を教えてください  
「死を想え(メモメント・モリ)」。自らの死を想  
うことで、生の大切さや人間のはかなさなど  
を実感することが大切だと思います。

学部長の思い出の映画は何ですか  
ヘンリー・フォンダ主演の「12人の怒れる男」。  
陪審員制度をテーマにした映画です。メリ  
カ民主主義の良質な側面が感動的でした。

もし1ヵ月休みが取れるとしたら何をしますか  
北海道から九州までゆつくりと見知らぬ土地  
を旅行したいな。

人生で最も影響を受けた書物は何ですか  
ドストエフスキの「罪と罰」。主人公の人間  
と社会に対する考え方は、当時の私には共感  
する部分があったのです。今の若い人にも読  
んでほしいな。感想を聞いてみたい。

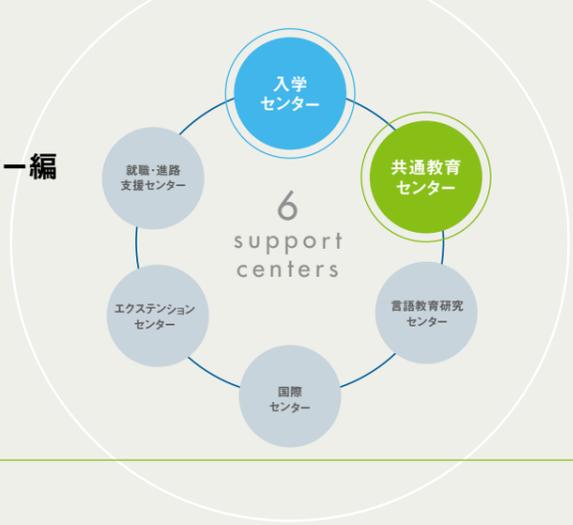
どんな女性がお好きですか、タイプでも具体  
的なお名前(女優など)でも結構です。  
「マイ・フェア・レディ」の頃のオードリー・ヘッ  
パーン。

好きな食べ物は何ですか  
フランス料理。カロリーが高くて健康に悪い(笑)。

昔の福大生と今の福大生、変わったところは  
ありますか  
今の学生は、自分の疑問や意見を会話ではつ  
きり述べることを避ける傾向がありますね。  
孤立するのがいやなのかな。







## 共通教育センター

広い視野を持ち、バランス感覚に富む人に

**少人数による教養ゼミ**  
総合教養科目では、教員との1:10の少人数セッションが可能な30人以内の少人数による教養ゼミも設定されています。これは意欲ある学生の要望に応え、受講生の知的関心の拡大を図りながら、専門教育への取り組みや学生間の交流などに好影響を及ぼすことを期待しています。本年度の教養ゼミは、数多い総合教養科目の中から、倫理学・論理学・宗教学・日本史・東洋史・西洋史・日本文学・経済学・社会学・教育論・地理学・心理学で25クラスを開講しています。



「総合系列科目」の講義の様子。テーマに沿ったオムニバス形式でおこなわれる

**総合系列科目から総合系列科目へ**  
総合教養科目には、人文・社会・自然科学の3つの系列と「総合科目」がありました。この名称が分かりにくいなどの声があり、具体的な科目名を示した「総合系列科目」として再編成し、本年度より開講しました。「総合系列科目」は、地球環境健康と医療・国際化と日本・情報と社会・文化と教育・科学・技術と社会・現代を生きるなど、現代社会を生きるための「ニーズ」に合わせた11科目を設定しています。

### 共通教育の研究・開発と履修のサポート

**学生を対象に授業アンケート**  
前述の改革は、本センターが独自に実施した授業アンケートの結果を分析し、問題点を洗い出した上で実行したものです。このアンケートは、本センターの活動の大きな柱であるFD（ファカルティ・ディベロップメント）活動の一環です。FD活動とは、教員が授業内容、方法を改善し、向上させるための活動の総称。共通教育センターは、これらの活動を通して共通教育科目の見直しや研究・開発を推進しています。

### 皆さんへのメッセージ

世の中に貢献できる社会人となるために



共通教育センター長  
平松 信康 理学部教授

教養教育は、卒業後の皆さんが世の中に貢献し、自分自身がハッピーに生きていくためにあります。世の中に貢献するためには、専門の知識や技術だけでなく、幅広い視野が必要でしょう。また、自分を高めようという意識がない人には、真に豊かで幸福な人生をつかむことはできません。教養教育は、この2つをかなえるためにあるのです。本学が総合大学であり、すべての学部が同キャンパスにあることは、高度な専門教育と教養教育をバランスよく両立できる大きなポイントでもあります。私たちは、「総合系列科目」におけるオムニバス講義や、少人数による教養ゼミの実施などの活動を通して、これからも教養教育の強化・充実に取り組みしていきます。皆さんもどうぞ、学ぶ楽しさを満喫しながら、校歌にうたう「人らしき人」への道を進んでください。

## 皆さんが将来を真剣に考えることができるように

学生の皆さんの入学から卒業まで、さまざまな情報提供を基本に一人ひとりをサポートする6つのセンター。教育体制の一環として整備しているこのセンターを毎号紹介しています。第2回目は入学センターと共通教育センターです。

## 入学センター

入学に関するさまざまな情報を提供

アドミッションポリシーを正しく伝える

入学センターの使命は、文字どおり福岡大学のアドミッションポリシー（入学に関する方針や情報）を、迅速に正しくきめ細かく、そして多くの人に伝えること。そのために、各種入試システムの詳しい紹介などはもちろん、福岡大学の創立理念や教育方針なども、さまざまな機会を通して伝えていきます。そのための基本は「対面式の情報伝達」。受験生一人ひとりの個性を確かめながら、インフォメーションを超えたメッセージを届けるように努めています。たとえば、各高校に向いて大学の概要説明を行う「学校訪問」は、昨年度589校において実施しました。また、共催イベントなどにも積極的に参加しています。さらに、新しい入試システムの研究や社会人入学のサポートなども行っています。

### 1日で福岡大学の4年間が体感できる！ オープンキャンパス&進学相談会

入学センター最大のイベントは、毎年、夏に行われるオープンキャンパス&進学相談会。七隈キャンパスを1日開放し、福岡大学の4年間（医学部は6年間）が体感できます。ご父母の方も一緒に参加できます。

日時	8月7日(土) 午前10時から受付開始
場所	七隈キャンパス(附属看護専門学校を含む)
実施学部	全学部および附属看護専門学校
対象	高校・予備校の生徒、保護者、教師
内容	個別相談会(学部説明会) 施設見学 キャンパスツアー 入試の傾向と対策 公開講義

高校教師(主に福岡県)を対象とした単独説明会は、6月14日(月)午後2時から文系センター棟4階(第4会議室)で、別途開催。



- 推薦入学
- AO入試(自己推薦による公募型入試)
- 一般入試
- 大学入試センター試験利用入試
- 帰国子女入試
- 社会人入試
- 編・転(学士)入学



福岡大学の魅力に触れるオープンキャンパス



入学試験風景。昨年度は42,220人が受験した

### 皆さんへのメッセージ

福岡大学のエンロールメントマネジメントの一環として

福岡大学は、入学から社会人として巣立つまでをトータルにサポートするエンロールメントマネジメント力を高めるため、いろいろな努力をしています。入学センターは、その入り口にあたるポイントを受け持っています。つまり、福岡大学と受験生の最初の接点をつくる仕事ですから、責任は重大です。私たちは、その自覚を持って業務に取り組んでいます。目下、9学部30学科の入試を適切に分割して実施し、受験生の選択肢を広げるなどの検討を行っています。また、地方入試の日程やエリアを拡げ、受験生の利便性をいっそう高めるプランも進行中です。さらにアドミッションポリシーについても、昨年度は広島で「ミニオープンキャンパス」を開催するなど可能性を広げています。今年度は鹿児島でも開催します。入学センターでは、事前に連絡いただければ、受験生の相談訪問も受け付けています。どうぞお気軽にお問い合わせください。



入学センター長  
今泉 博国 経済学部教授

福岡大学収支予算の読み方 2004

平成16年度 学校法人福岡大学収支予算について

平成16年度予算編成方針

1. 学生サービスのさらなる充実
2. 将来を展望した諸施策の実施
3. 財務体質の改善

教育研究の個性化・高度化

学内の情報化・国際化の推進

平成16年度予算重点施策

- (1) 教育・研究体制の整備・充実
- (2) 医療体制の整備・充実
- (3) 財政基盤の強化
- (4) 低学費政策の堅持
- (5) 優れた人材の確保
- (6) 校地の確保
- (7) 学生生活支援の充実
- (8) その他

収入の3本柱

学生生徒等が納める授業料や入学料などのこと。聴講料や補講料も含まれます。収入(帰属収入)の42.0%を占めます。

国や地方公共団体などからの助成金です。

福岡大学病院や福岡大学建築院の医療収入です。

教職員に支払われる給与などのこと。収入(帰属収入)の54.5%が充てられています。

福岡大学が使ったお金または用役に対して支出した金額です。

帰属収入から消費支出を差し引いたものであり、純資産の増加を示します。

平成16年度消費収支予算 (予算規模570億円) (単位:千円)

科 目	消費 収入 の 部		差 異
	16年度予算額	15年度予算額	
学生生徒等納付金	23,949,010	24,111,810	△ 162,800
手数料	1,477,260	1,461,110	△ 16,150
寄付金	749,170	665,320	△ 83,850
補助金	3,989,630	3,896,740	△ 92,890
資産運用収入	1,300,140	629,050	△ 671,090
事業収入	1,187,810	1,107,760	△ 80,050
医療収入	23,490,480	23,884,960	△ 394,480
雑収入	870,310	943,420	△ 73,110
帰属収入合計	57,013,810	56,700,170	△ 313,640
基本金組入額合計	△ 5,408,000	△ 5,509,440	△ 101,440
消費収入の部合計	51,605,810	51,190,730	△ 415,080

科 目	消費 支出 の 部		差 異
	16年度予算額	15年度予算額	
人件費 (退職給付引当金繰入額)	31,055,780 (1,375,240)	30,280,320 (1,250,200)	△ 775,460 (125,040)
教育研究経費 (減価償却額)	21,099,850 (3,595,930)	21,283,120 (3,526,820)	△ 183,270 (69,110)
管理経費 (減価償却額)	2,138,590 (222,330)	2,092,780 (215,990)	△ 45,810 (6,340)
借入金等利息	123,320	138,370	△ 15,050
予備費	843,450	792,860	△ 50,590
消費支出の部合計	55,260,990	54,587,450	△ 673,540
当年度消費支出超過額	3,655,180	3,396,720	△ 258,460
前年度繰越消費支出超過額	4,428,390	1,891,240	△ 2,537,150
翌年度繰越消費支出超過額	773,210	-	△ 773,210
帰属収支差額	1,752,820	2,112,720	△ 359,900

平成16年度資金収支予算 (予算規模855億円) (単位:千円)

科 目	収 入 の 部		差 異
	16年度予算額	15年度予算額	
学生生徒等納付金収入	23,949,010	24,111,810	△ 162,800
手数料収入	1,477,260	1,461,110	△ 16,150
寄付金収入	749,170	665,320	△ 83,850
補助金収入	3,989,630	3,896,740	△ 92,890
資産運用収入	1,300,140	629,050	△ 671,090
事業収入	1,187,810	1,107,760	△ 80,050
医療収入	23,490,480	23,884,960	△ 394,480
雑収入	870,310	943,420	△ 73,110
前受金収入	5,284,330	5,335,730	△ 51,400
その他の収入	20,232,460	20,715,220	△ 482,760
資金収入調整勘定	△ 10,086,380	△ 10,186,900	△ 100,520
収入計	72,444,220	72,564,220	△ 120,000
前年度繰越支払資金	13,078,120	11,984,210	△ 1,093,910
収入の部合計	85,522,340	84,548,430	△ 973,910

科 目	支 出 の 部		差 異
	16年度予算額	15年度予算額	
人件費支出	30,748,360	30,161,920	△ 586,440
教育研究経費支出	17,503,920	17,756,300	△ 252,380
管理経費支出	1,916,260	1,876,790	△ 39,470
借入金等返済支出	123,320	138,370	△ 15,050
借入金等返済支出	411,850	430,930	△ 19,080
施設関係支出	4,260,010	4,271,460	△ 11,450
設備関係支出	2,351,810	1,967,630	△ 384,180
資産運用支出	4,917,050	5,015,500	△ 98,450
その他の支出	13,052,280	13,834,010	△ 781,730
予備費	845,000	795,000	△ 50,000
資金支出調整勘定	△ 3,461,190	△ 3,316,480	△ 144,710
支出計	72,668,670	72,931,430	△ 262,760
次年度繰越支払資金	12,853,670	11,617,000	△ 1,236,670
支出の部合計	85,522,340	84,548,430	△ 973,910

資金収支計算とは

毎会計年度、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入および支出の内容を明らかにする。当該会計年度における支払資金(現金等)の収入および支出のてん末を明らかにする。

消費収支計算とは

毎会計年度、当該会計年度の消費収入および消費支出の内容および均衡の状態を明らかにする。  
 ・消費収入とは、帰属収入(負債とならない収入)から基本金に組み入れた額を控除した収入です。  
 ・消費支出とは、会計年度中に消費する用役の対価および減価償却額等の非資金を加えたものです。

学校法人 会計の 豆知識

消費収支予算の概要

(前年度予算との比較)注: ↑増加を示す ↓減少を示す

- 【消費収入の部】
- 学納金 ↓ 学生数の減少。
  - 補助金 ↑ 経常費補助金等による増加。
  - 資産運用収入 ↑ 債券運用による受取利息の増加。
  - 医療収入 ↓ 患者数の減少。
  - 帰属収入合計は570億円となり、前年比で3億円の増加を見込んでいます。

- 【消費支出の部】
- 人件費 ↑ 教員人件費、退職給付引当金繰入額の増加。
  - 教育研究経費 ↓ 維持修繕費、清掃費、支払手数料などの減少。
  - 管理経費 ↑ 損害保険料、補助活動支出などの増加。
  - 消費支出合計は553億円となり、前年比で7億円の増加となっています。

消費収入と消費支出

●帰属収入から基本金組入額を差し引いた516億円が消費収入です。この額が消費支出に充てることのできる金額となりますが、今年度は553億円の消費支出を見込んでおり、消費収入と比較すると37億円の消費支出超過予算となっています。

帰属収支差額

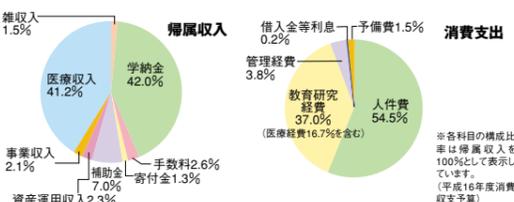
●帰属収入から消費支出を差し引いたものを帰属収支差額といいます。今年度は17億円の帰属収支差額を見込んでおり、前年比では4億円の減少となっています。

福岡大学が提供した教育・研究等の対価として受け取る収入で、負債とならない収入です。

良好な教育環境を維持するための施設・設備等の額であり帰属収入から差し引く金額です。

学生生徒等の教育研究のために支出する経費です。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。



資金収支予算の概要

(前年度予算との比較)注: ↑増加を示す ↓減少を示す

- 【収入の部】
- 学納金収入 ↓ 学生数の減少。
  - 補助金収入 ↑ 経常費補助金等による増加。
  - 資産運用収入 ↑ 債券運用による受取利息の増加。
  - 医療収入 ↓ 患者数の減少。
  - その他の収入 ↓ 税金等預り金の減少。

○収入合計は855億円となり、前年比で10億円の増加を見込んでいます。

- 【支出の部】
- 人件費支出 ↑ 教職員人件費支出の増加。
  - 教育研究経費支出 ↓ 維持修繕費、清掃費、支払手数料などの減少。
  - 施設関係支出 ↓ 新規施設(主に薬学部棟)の建設費を計上。
  - 設備関係支出 ↑ 研究設備、教育装置、研究装置などを計上。
  - その他の支出 ↓ 税金等預り金の減少。

○支出合計は855億円となり、前年比で10億円の増加を見込んでいます。

資金収支規模と次年度繰越支払資金

- 資金収支予算の合計は855億円であり、前年比10億円の財政規模拡大予算となっています。
- 資金収支のてん末としての次年度繰越支払資金は128億円であり、前年比12億円の増加となっています。

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学料などです。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までにすでに受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

教育研究用の機器備品、その他の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。



PROFILE  
 学校法人 福岡大学  
 副学長 衛藤 卓也 教授  
 専門: 交通経済・交通政策  
 平成3年から5年 第二部主事  
 平成5年から11年 商学部長(3期)  
 平成11年から15年 商学研究科長(2期)  
 平成13年から15年 エクステンションセンター長  
 平成15年12月から副学長

福岡大学の活動基盤であり、未来への羅針盤

学校会計は利益追求の考え方はありません。なよりの使命は本学の学生のために教育・研究・医療の環境整備、施設やシステムなどをより高いレベルで充実させることです。

予算の大切さ、企業との違い

予算は本学における1年間の諸活動のよりどころとなるもので、「学校法人会計」により予算の作成が義務付けられています。予算には、「資金収支予算書」と「消費収支予算書(書)の2つがあります。前者は今年度の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容を明らかにしたものです。後者は、今年度の消費収入と消費支出の内容および均衡の状態を明らかにしたものです。消費収入とは、帰属収入(負債にならない収入)から基本金を除いた金額であり、消費支出とは、今年度中に消費する諸経費を表します。

企業との違い  
 予算は、本学の持続的・普遍的な発展を支える不可欠なガイドラインとなるものです。まず第1点は、一般企業は利益の獲得を目的としており、それが「損益計算書」で表示されますが、学校会計では利益追求の考え方がないということです。あえて言えば、「消費収支予算書」の中にある消費収支差額(消費収入-消費支出)が損益計算書の経常利益に相当します。本学は、教育・研究・医療を目的とし、人をつくり、人の健康を守り、社会貢献をするといった、利益追求とは異なる公共目的の達成に重点を置いた予算編成をしています。

第2点は、学校会計には「基本金」が設定されていますが、企業会計にはそれがありません。基本金は企業の自己資本に相当しますが、それは大学が永続的に発展するために必要な資産を構築するための自己資金です。株式発行による資金調達ができない大学にとって、教育研究環境の充実における重要な財源となります。学校会計では、基本

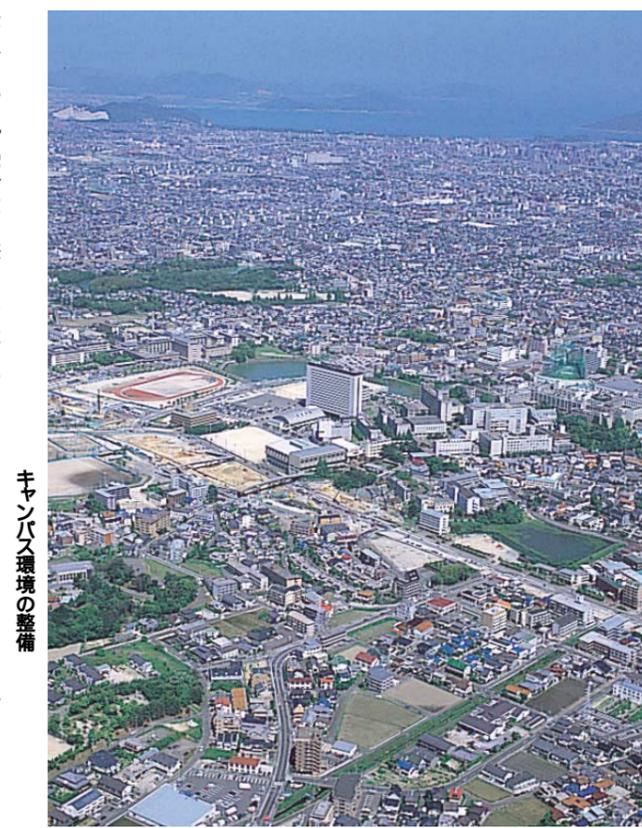
金は前もって帰属収入から差し引かれ、その中の第2号基本金は将来の資産取得のために蓄えられています。

予算の基本原則と具体的施策

- 教育・研究・医療の3大機能の二層の充実
- 「特色ある教育」予算による学生重視の教育、マルチメディア教室の充実、教育・研究・医療装置の整備、学術フロンティア事業およびハイテク・リサーチセンターの推進、薬学部棟の建設、キャンパス整備事業資金(第2号基本金)の積み立て、優れた人材の確保
  - 学生サービスの二層の充実
  - 学生生活支援(奨学金、学生相談など)の充実、各種センターの強化(就職進路指導、資格取得講座、留学制度など)、低学費政策の維持
  - 財政基盤の安定・強化
  - 収支改善努力、増収策の推進、経費削減努力

予算編成の考え方

本学は、教育・研究・医療の三位一体の高度機能を担い、人づくり、健康づくり、国づくりといった社会的使命を果たすことを目指します。本学は、福岡市西南部の教育・研究・医療の高度集積拠点として、また地域の交流拠点・文化発信拠点として確固たる地位を築くことを目指します。少子化に伴う厳しい大学間競争の進展の中で、本学の競争力を強化するため「教育力」の向上に努めます。平成17年2月の地下鉄開通、平成18年の外環状道路の開通による都市インフラ施設の完成を契機として、21世紀の本学キャンパス再構築を推進していきます。このような観点(コンセプト)から予算の効率的編成を行っています。



キャンパス環境の整備

地下鉄開通に伴う正門・アプローチの整備、グラウンドの再配置・整備、設備・施設の維持・改修、緑化の推進



# 全教員・全科目を対象とした学生による「授業アンケート」を実施しました

## 回答総数 10万2千件の大規模調査

本学の授業に対して、学生の皆さんによる「授業アンケート」を、昨年11月25日から12月5日にかけて行いました。本学では、従来から全学規模での授業評価アンケートを行ってききましたが、今回は大規模な包括的な調査となりました。医学部専門科目は授業形態が異なるため、別形式で実施。

対象科目総数2753科目、対象教員総数772人、授業登録者数延べ20万3813人という大規模な調査は、全国的に見ても数少ないものです。回答数の総計は10万2391件にのぼります。教員の92.7%が調査を行い、対象科目の86.9%に対して実施されました。学生の皆さんにとっては、2週間に渡って、ほぼ全科目のアンケートに記入するという大変な作業に協力していただき、また、ご協力に感謝いたします。

各学部等が中心となったアンケート実施という形は、教員個人の授業の改善には役立ちますが、大学全体の状況が把握しにくいという問題がありました。全学共通の調査によって、大学全体の教育活動の評価が可能になるという大きな意義があります。教員個人の工夫や努力だけでなく、教育システム全体の改善を評価できることになりました。

アンケートは無記名で、14項目の全学共通質問項目、授業形態ごとの独自質問項目、自由記述などから成っています。ここでは、全学共通項目について報告します。各学部ごとに教育システムの特性がありますので、比較できるものではありませんが、授業種別ごとの集計も行っています。

### 分析結果

全学共通質問項目は、1から5までの数字で回答します。数字が大きいほど良い評価になります。集計にあたっては、各科目ごとにこの数字を集計し、平均値を算出しました。こ

れを科目平均値としています。このような形で集計することによって、各科目の検討課題が把握しやすくなります。

全体的には、A-10、A-12の2項目を除けば、科目平均値が3以上の科目が大部分を占めます。科目平均値が3以上であることは、学生の皆さんからの授業の評価が肯定的であることを示します。全体としては、本学の授業に対して肯定的に評価されていると考えてよいでしょう。

A-14は、授業への満足度を問う質問です。約9割の授業で肯定的評価を得ています。この評価に満足することなく、さらにより授業を提供できるよう工夫していきたいと思えます。科目平均値が3に満たない科目とは、学生の皆さんの多くが否定的評価をしていることになりました。割合として少ないものの、このような科目は限りなくゼロに近づけなければなりません。

A-2（理解しやすさ）、A-5（板書・視聴覚機器使用の適切さ）に評価の低い科目があるのわかります。A-6（教材の適切さ）は、評価として低い科目は少ないものの、高く評価されているとまではいえません。授業が理解しにくかったという問題は、教員の授業の工夫という側面と、学生の学力に合った授業を行っているかという面が関係します。授業の工夫も必要ですが、学生の学力差にはらつきがあることも考えられます。特に理系の科目の二部は、基本が理解できていないと次の段階の科目の履修が困難になります。大学入試をとりまく状況の変化に伴って、必要な科目を学習していないことによる問題も生じてきています。学生の個人差を埋めていくような指導方法や、正規授業外のサポートシステムの導入も考える必要があります。板書、視聴覚機器の使用、教材については、施設などの授業環境の問題と教育方法の問題です。ここにも一層の工夫が求められます。一方で、高等学校までの学習のように、丁寧に板書を写すという方法から、

概念や理論の理解を中心とした大学の学習スタイルへ、うまく移行できていない学生が多いことも考えられます。このような問題に対しても、教員が安易に学生の側の問題だと決めつけるのではなく、十分なガイダンスを行うことが求められます。

A-10は、シラバスが役に立ったかを問う項目です。約4割の科目に対して否定的評価を受けています。シラバスの内容を充実していく必要があります。一方で、シラバスに重要な情報がかかっていることを、教員から学生の皆さんにもっと伝えることも重要でしょう。シラバスには授業の内容、授業の進め方、評価の方法などが書かれています。履修科目の選択のためだけでなく、授業における担当者への指示とあわせて、授業の予習などにも活用してもらいたいと思います。教員の立場からは、もっと学生の皆さんに読んでもらう工夫も必要です。

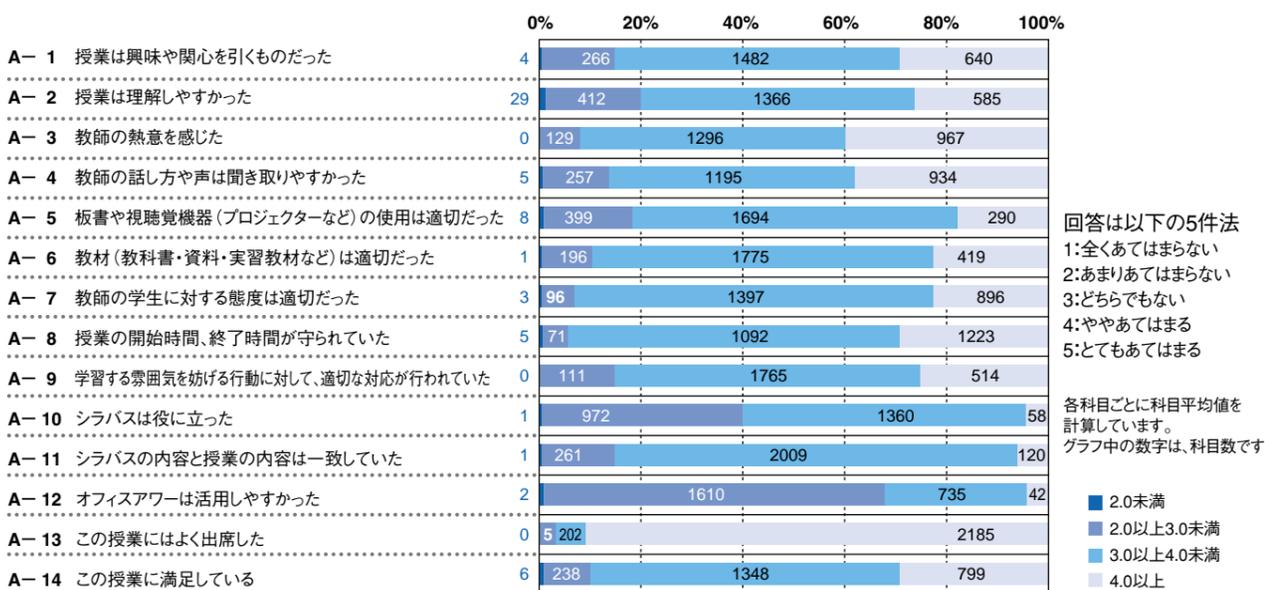
A-12は、オフィスアワーは活用しやすかったかを問う項目です。14項目の中で最も悪い評価です。オフィスアワーは、ポイントとして教員に質問したり相談できる時間として設定されています。オフィスアワーが本当に必要な学生の数は、全体からすれば少数かもしれませんが、オフィスアワーを設けていることに意味があります。この質問は、非常勤講師の授業に対しても設定されていますが、非常勤講師にオフィスアワーはありません。また教員の多くは、常時学生と接する機会があるなど、オフィスアワーをわざわざ設定しなくても、学生指導が行いやすい環境にあります。これらの要因が、評価を下げている可能性もあります。オフィスアワーと学生の授業が重なっていると、利用できない場合もあります。学生指導のシステムは、単にオフィスアワーだけでなく、多様な形態を考える必要があるでしょう。

### 回答率から見た出席状況

アンケートの回答率は、各科目の登録学生数に対する回答者の割合ですから、調査時点

## 各質問項目の科目平均値の分布 (科目数)

質問項目 (5件法 1:全くあてはまらない 2:あまりあてはまらない 3:どちらでもない 4:ややあてはまる 5:とてもあてはまる)	2.0未満		2.0以上3.0未満		3.0以上4.0未満		4.0以上		合計		科目平均値の平均
	科目数	%	科目数	%	科目数	%	科目数	%	科目数	%	
A-1 授業は興味や関心を引くものだった	4	0.2	266	11.1	1482	61.9	640	26.7	2392	100.0	3.64
A-2 授業は理解しやすかった	29	1.2	412	17.2	1366	57.1	585	24.4	2392	100.0	3.53
A-3 教師の熱意を感じた	0	0.0	129	5.4	1296	54.2	967	40.4	2392	100.0	3.84
A-4 教師の話し方や声は聞き取りやすかった	5	0.2	257	10.7	1195	49.9	934	39.0	2391	100.0	3.76
A-5 板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	8	0.3	399	16.7	1694	70.8	290	12.1	2391	100.0	3.42
A-6 教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	1	0.0	196	8.2	1775	74.2	419	17.5	2391	100.0	3.57
A-7 教師の学生に対する態度は適切だった	3	0.1	96	4.0	1397	58.4	896	37.4	2392	100.0	3.83
A-8 授業の開始時間、終了時間が守られていた	5	0.2	71	3.0	1092	45.6	1223	51.1	2391	100.0	3.95
A-9 学習する雰囲気や妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	0	0.0	111	4.6	1765	73.8	514	21.5	2390	100.0	3.65
A-10 シラバスは役に立った	1	0.0	972	40.6	1360	56.8	58	2.4	2391	100.0	3.08
A-11 シラバスの内容と授業の内容は一致していた	1	0.0	261	10.9	2009	84.0	120	5.0	2391	100.0	3.34
A-12 オフィスアワーは活用しやすかった	2	0.1	1610	67.3	735	30.7	42	1.8	2389	100.0	2.91
A-13 この授業にはよく出席した	0	0.0	5	0.2	202	8.4	2185	91.3	2392	100.0	4.36
A-14 この授業に満足している	6	0.3	238	9.9	1348	56.3	799	33.4	2391	100.0	3.72



## 各学部等でのファカルティ・ディベロップメントの取り組み

今回の報告では、全学共通項目についてのみ集計しました。共通項目以外には、各学部や共通教育科目などの科目種別について、独自の質問項目を設定しています。独自質問項目については、各学部等で教育の改善に活用されます。自由記述についても、各教員自身が授業改善に活用するほか、学部独自に細かい分析を行うことも検討されています。

## 全学での教育システムの改善

授業環境については、全学的見地から分析し、環境の整備に努めてまいります。また、各学部等の取り組みを支援するとともに、教員間の相互研修、カリキュラムの充実、時間割編成の工夫、学生への学習支援システムの構築など、多様な手段によってファカルティ・ディベロップメントを推進していくことを検討していきます。



授業種別ごとの科目平均値の平均

		工学部専門科目(講義)					工学部専門科目(実験)					薬学部専門科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.41					3.70					3.61				
A-2	授業は理解しやすかった	3.18					3.42					3.50				
A-3	教師の熱意を感じた	3.54					3.60					3.78				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.49					3.49					3.62				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.38					集計除外					3.40				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.33					3.43					3.63				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.54					3.63					3.76				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.79					3.60					3.96				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.39					3.39					3.61				
A-10	シラバスは役に立った	2.92					2.94					3.01				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.21					3.19					3.29				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	2.83					2.96					2.95				
A-13	この授業にはよく出席した	4.35					4.50					4.68				
A-14	この授業に満足している	3.42					3.74					3.68				

授業種別ごとの科目平均値の平均

		全学平均					人文学部専門科目					法学部専門科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.64					3.84					3.72				
A-2	授業は理解しやすかった	3.53					3.68					3.46				
A-3	教師の熱意を感じた	3.84					4.07					3.83				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.76					3.98					3.70				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.42					3.48					3.31				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.57					3.76					3.61				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.83					4.04					3.86				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.95					4.03					4.17				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.65					3.76					3.67				
A-10	シラバスは役に立った	3.08					3.25					3.16				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.34					3.50					3.51				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	2.91					3.07					2.84				
A-13	この授業にはよく出席した	4.36					4.29					4.40				
A-14	この授業に満足している	3.72					3.88					3.67				

		スポーツ科学部専門科目(講義)					スポーツ科学部専門科目(実技)					総合教養科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.93					4.13					3.55				
A-2	授業は理解しやすかった	3.65					4.12					3.36				
A-3	教師の熱意を感じた	3.92					4.26					3.72				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.82					4.20					3.69				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.29					集計除外					3.41				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.53					集計除外					3.41				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.77					4.14					3.70				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.86					4.23					3.96				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.70					4.01					3.52				
A-10	シラバスは役に立った	2.96					3.08					3.14				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.22					3.32					3.39				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	2.92					2.98					2.82				
A-13	この授業にはよく出席した	4.34					4.35					4.29				
A-14	この授業に満足している	3.84					4.18					3.58				

		経済学部専門科目					商学部専門科目					理学部専門科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.80					3.94					3.32				
A-2	授業は理解しやすかった	3.62					3.70					3.12				
A-3	教師の熱意を感じた	3.89					4.07					3.51				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.88					4.02					3.41				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.50					3.48					3.20				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.55					3.75					3.27				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.94					4.06					3.54				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.83					4.00					3.78				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.65					3.82					3.39				
A-10	シラバスは役に立った	3.28					3.32					2.90				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.53					3.55					3.15				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	3.01					3.13					2.79				
A-13	この授業にはよく出席した	4.20					4.39					4.37				
A-14	この授業に満足している	3.90					3.99					3.37				

※実験・実技等の科目の集計にあたっては、授業の性格上一部の項目を集計から除外しています。



授業種別ごとの科目平均値の平均

	生涯スポーツ論					生涯スポーツ演習					共通教育科目(英語)				
	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	3.91					3.96					3.42				
A-2	3.99					3.97					3.49				
A-3	4.11					4.11					3.74				
A-4	4.20					4.15					3.64				
A-5	3.46					集計除外					3.40				
A-6	3.50					集計除外					3.58				
A-7	3.90					4.08					3.77				
A-8	4.06					4.12					4.00				
A-9	3.69					3.82					3.68				
A-10	2.99					3.09					2.91				
A-11	3.21					3.26					3.20				
A-12	2.78					2.94					2.82				
A-13	4.36					4.39					4.41				
A-14	3.94					4.05					3.61				

	共通教育科目(第2外国語)					教職課程科目					医学部				
	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	3.66					3.94					3.50				
A-2	3.59					3.89					3.63				
A-3	3.85					4.13					3.73				
A-4	3.72					4.10					3.66				
A-5	3.50					3.47					3.48				
A-6	3.70					3.75					3.86				
A-7	3.83					4.06					3.57				
A-8	3.91					4.05					3.60				
A-9	3.65					3.79					3.43				
A-10	3.04					3.21					集計除外				
A-11	3.28					3.44					集計除外				
A-12	2.89					2.88					集計除外				
A-13	4.36					4.46					集計除外				
A-14	3.75					3.98					3.55				

\* 実験・実技等の科目の集計にあたっては、授業の性格上一部の項目を集計から除外しています。  
 \* 医学部は別形態で実施したアンケートのうち、全学共通項目に相当する部分の集計結果を表示しています。

# 福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念 薬学部棟建設募金 寄付申込者ご芳名一覧

## 第4回

福岡大学創立七十周年・薬学部開設四十五周年記念薬学部棟建設募金の趣旨にご賛同いただいた皆さまから、任意のご寄付にもかかわらず、多大のご協力が寄せられています。ここに、ご寄付をお申込みいただきました方々のご芳名を別記要領のとおり掲載させていただきます。なお、本募金は平成十七年二月末日まで実施いたしておりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 掲載要領

一、掲載は在学生父母、卒業生、法人理事(学外)、職員(退職者を含む)、その他(篤志家)という募集対象区分(ご寄付申込金の多い順、およびご芳名は五十音順)に毎号数頁の範囲でさせていただきます。

なお、分割での払い込みの方は期間内に「ご寄付をいただいた金額のみを掲載(ご芳名の上部に印)いたしております。

一、本号には平成十六年三月十四日から同年五月二十日までの寄付申込者のご芳名を掲載させていただきます。

なお、本募金活動終了後、最終寄付者名簿を作成し、公表する予定です。

### 寄付金の減免措置(法人の場合)

指定寄付金全額が損金にできる寄付金として減免措置を受ける場合は、日本私立学校振興・共済事業団に「受取者指定寄付金」の承認が

区分	件数	金額(円)
在学生父母	300 (6)	4,720,000 (130,000)
卒業生	436 (17)	15,880,000 (420,000)
法人	46 (4)	21,740,000 (2,010,000)
理事(学外)	1 (0)	1,000,000 (0)
職員(退職者を含む)	217 (15)	22,185,000 (900,000)
その他(篤志家)	1 (1)	60,000 (60,000)
合計	1,001 (43)	65,585,000 (3,520,000)

注：( )内の数値は今回(第4回)分を示す。

必要となりますが平成十五年十二月日に取得しています。  
 なお、寄付申込書のご提出およびご寄付の受付は同年十一月日から開始しています。

寄付申込状況(平成16年5月20日現在)



薬学部棟(仮称)建設進行状況(5月現在)

区分	金額(円)	氏名
卒業生	5万円	有馬 政和 様
卒業生	3万円	石田 忠三 様
卒業生	2万円	森川 俊一 様
卒業生	2万円	吉村 敏朗 様
卒業生	2万円	山田 初美 様
卒業生	2万円	小野 順子 様
卒業生	2万円	中村 芳比古 様
卒業生	2万円	本田 順子 様
卒業生	2万円	池田 浩人 様
卒業生	2万円	河田 溥 様
卒業生	2万円	志渡 登 様
卒業生	2万円	鬼崎 信文 様
卒業生	2万円	玉川 慎子 様
卒業生	2万円	中川 尚美 様
卒業生	2万円	山津 祥子 様
ご父母	5万円	池田 泰広 様
ご父母	3万円	能津 淳 様
ご父母	2万円	大坪 修 様
ご父母	2万円	青木 雅人 様
ご父母	2万円	岡崎 徹 様
ご父母	2万円	中村 正一 様
法人	100万円	(株)サンパルマ 様
法人	50万円	(株)旅の蔵 様
法人	2万円	(有)番屋 様
職員(退職者を含む)	20万円	吉村 順子 様
職員(退職者を含む)	10万円	越智千津子 様
職員(退職者を含む)	10万円	河田 敏之 様
職員(退職者を含む)	10万円	窪田 洋子 様
職員(退職者を含む)	10万円	中島 恵子 様
職員(退職者を含む)	10万円	半田 尚子 様
職員(退職者を含む)	15万円	江頭 伸昭 様
職員(退職者を含む)	6万円	渡邊 健治 様
職員(退職者を含む)	5万円	山崎 企善 様
職員(退職者を含む)	4万円	岡部 史 様
職員(退職者を含む)	4万円	田川 義展 様
職員(退職者を含む)	5万円	甲斐麻美子 様
職員(退職者を含む)	3万円	安藝 初美 様
職員(退職者を含む)	3万円	石田 積 様
職員(退職者を含む)	3万円	小野 順子 様
職員(退職者を含む)	3万円	中村 芳比古 様
職員(退職者を含む)	3万円	本田 順子 様
職員(退職者を含む)	3万円	池田 浩人 様
職員(退職者を含む)	3万円	河田 溥 様
職員(退職者を含む)	3万円	志渡 登 様
その他(篤志家)	6万円	博多遠友会(福大薬式子会) 愛好会OB会 様

6月 野外実習教育キャンプ(5・6日)

交換留学生募集(豪州・中国・中国[台湾]・韓国)  
(7~21日)

普通救命講習会(12・19日)

父母懇談会  
(12日 山口、13日 長崎、19・20日 福岡、27日 大分)

特待生表彰(16日)

福大フェア(20日 広島、27日 鹿児島)

学術文化発表週間(21日~26日)

7月 父母懇談会(3日 鹿児島)

前期授業終了(22日)

前期定期試験(23日~8月3日)



8月 夏季休業開始(4日)

交換留学生派遣  
(英国・米国)

海外研修生派遣(韓国)(5日)

海外夏期英語研修生派遣(英国)(6日)

オープンキャンパス&進学説明会(7日)

夏期セミナー



9月 夏季休業終了(12日)

後期授業開始(13日)

海外研修生募集(米国・豪州)(13~24日)

交換留学生受け入れ

10月 アジア圏協定校研修生受け入れ  
(中国・中国[台湾]・韓国・インドネシア・ネパール・フィリピン)  
(18~29日)

七隈祭  
(31日・11月2日~7日)



熱い闘いを繰り広げるチャレンジャー

九州六大学野球春季リーグ戦、優勝決定戦で敗退

九州6大学野球春季リーグ戦は全日程を終了したが、福岡大、北九州市立大、久留米大の3チームが7勝3敗で同率首位に並び、5月29日春日球場で優勝決定戦が行われ、本学は北九州市立大学に1-5で敗退した。

準硬式野球部3年ぶり優勝

5月26日春日球場で第56回全日本大学準硬式野球九州選手権大会が行われた。本学は決勝戦で西南大を6-5で破り、3年ぶり36度目の優勝を飾った。

九州大学女子バレーボールリーグ優勝

5月24日那覇市民体育館で九州大学女子バレーボールリーグ最終日が行われた。その結果本学は全勝優勝(7勝)を取めた。

第53回九州学生柔道男女アベック優勝

5月23日福岡武道館で、第53回九州学生柔道優勝大会が行われた。男子は10年連続31度目の優勝。女子は5人制で3年ぶり4度目の優勝を果たした。男女とも6月26、27日に日本武道館で行われる全日本学生柔道優勝大会に出場することになった。

ハンドボール九州学生リーグ戦

5月3日本学で、ハンドボール九州学生リーグ最終戦が行われ、本学(男子)は東和に31-14で勝利を取めた。その結果、リーグ戦を全勝(5勝)し、7季連続23度目の優勝を飾った。女子は3勝1敗で2位という成績だった。

西日本学生ヨット選手権

5月4日福岡市小戸ヨットハーバー沖で、西日本学生ヨット選手権最終日が行われた。本学は総合成績415点で優勝を取めた。

第80回 日本選手権水泳競技大会

4月20~25日東京辰巳国際水泳場で、第80回日本選手権水泳競技大会が行われ、4人の選手が決勝に進出し、好成績を取めた。

種目	氏名	学部・学年	成績	種目	氏名	学部・学年	成績
50m自由形	竹内 直希	スポーツ科4年	5位	50m背泳ぎ	下田 彩	スポーツ科3年	7位
200m背泳ぎ	山野井健太	スポーツ科4年	7位	50mバタフライ	北本 拓也	スポーツ科2年	4位

準硬式野球部春季リーグ戦優勝

3月20日~4月18日に行われた準硬式野球の春季リーグ戦で、8勝2敗と好成績を取め優勝した。

第45回 学術文化発表週間

第32回 本部講演会 6月22日(火)

開場 12:30 場所 福岡大学831教室 講演者 戸田奈津子さん  
開演 13:00 演題 「字幕の中に人生」

第43回 音楽の夕べ 6月26日(土)

開場 14:30 場所 ムルバルクホールFUKUOKA 出演 交響楽団・マンドリンクラブ・メールハーモニー部・  
開演 15:00 (当日は福岡大学より無料バスを運行します。) 吟道部積善流・謡曲部・落語研究会・器楽部

6月21日(月)~6月25日(金)  
福岡大学内で各サークルの展示発表

詳細は学術文化部  
TEL:092-871-0472



学部	氏名	出身高校	学部	氏名	出身高校
人文学部	河口 綾香	伝習館	商学部	古賀 陽	八女
	中濱 ゆかり	諫早		久木田 要	鹿児島工業
	高岡 法香	大崎		水上 貴雄	光陵
	安岡 亜紀乃	福岡海星女子学院		村岡 次郎	佐賀北
	安永 雄也	佐世保南		成清 あゆみ	伝習館
	福岡 諭子	鹿本		古賀 美加	伝習館
	廣末 茂	西福岡		藤山 佳具	龍谷
	川崎 珠実	安古市		山下 淑子	八女
	戸田 玲子	光陵		長江 かほり	小倉商業
法学部	金丸 真依	慶成	第一部 商学部	岩本 真奈美	川内
	黒木 博和	柏陵		渡辺 由希	博多青松
	横枕 佳代	八女		北崎 宏	福岡西陵
	関上 恭平	厚狭		竹松 智明	大検
	菅 慎一郎	広島大学附属		山下 香	久留米信愛女学院
	山代 南海	都城西		有吉 大記	西南学院
	開 絢子	熊本マリスト学園		福岡 俊二	福岡大学附属大濠
	喜屋武 恭子	宮崎西		大方 めぐみ	舟入
	宮原 素子	大検		森田 翔太	須恵
	谷口 武司	大検		吉永 裕一	新宮
経済学部	篠崎 潔子	福岡海星女子学院	工学部	糸柳 英治	福岡中央
	花田 真也	東稜		加藤 省吾	熊本北
	松藤 恵	福岡女子		谷 知幸	福岡中央
	池田 加奈	誠修		前田 剛志	門司
	松本 晋治	竹田		丸山 史郎	大検
	工藤 洋平	山口		石田 暁寛	宇部
	川崎 温子	鹿児島玉龍		宮前 治広	府中
	中田 光俊	廿日市		村上 智宏	廿日市
	鳥谷 真史	大東		楠原 透	福岡大学附属大濠
	板井 伸幸	竹田		田代 真弓	小郡
商学部	進藤 雅文	諫早	医学部	大庭 拓也	八幡
	榮谷 宏美	佐世保南		大橋 昌昭	岡山城東
	唐田 佳子	佐賀西		金斗 幸子	第一
	井上 晃一	西南学院		田村 知子	山口
	矢野 祥子	中津南		清水 郁	成蹊
	中村 美穂	高松北		内藤 浩史	真和
	嶋田 千晴	若松		橋本 就子	修猷館
	小田 泰三	八幡南		橋崎 華子	東明館
	片江 健太	龍谷		橋本 三佳	高千穂
	田上 賢一	玉名		角森 ミドリ	東筑紫学園
商学部	吉田 直美	香椎	科学部	宮崎 瑞菜	福岡
	関 憲子	久留米商業		中谷 美紀	安田女子
	簗原 真彦	柏陵		伊藤 奈緒美	山口中央
	福田 美季	防府商業		千葉 寛子	山田川
	中本 健治	呉三津田		日笠 良子	廿日市
	三宅 喜子	香椎		波止元 貴士	三原
井上 文	宮崎商業				

平成16年度福岡大学特待生  
91人を表彰、奨学金を授与

平成16年度の福岡大学特待生が決定、その表彰式が6月16日に60周年記念館ヘリオスホールで行われました。この特待生制度は、学業成績ならびに品行の特に優秀な学生を表彰し奨学金(文科系の授業料相当額)を授与するもので、今年度は91人が選ばれました。特待生の氏名は次のとおり。  
皆さんおめでとうございます!

## 密着! 福大生のキャンパスライフ

56万㎡。福岡ドーム41個分という  
 広大な広さを持つ、福岡大学の七隈キャンパス。  
 ここで福大生たちは、どんなキャンパスライフを過ごしているのでしょうか。  
 そこで今回は文科系・理科系から学生1人ずつにスポットを当て、  
 その1日をスナップしてみました。  
 在学生も意外と知らない、  
 受験生にはとても新鮮な施設やポイントがいっぱいの特集です。

### Campus Life Report 花田くんの場合



#### ヘリオス文庫

ヘリオスプラザ(60周年記念館)1階にある書店。一般書籍のほか、専門書も充実している。街の書店より立ち読みにも寛大というウワサあり



#### 公認室内プール

温水で1年中使える50mプール。福大生は体育実技で必ずお世話になる。花田君にも楽しい思い出があるとか



#### 中央図書館

蔵書約156万冊、雑誌約2万タイトルを有する福岡大学図書館。花田君は最近ここで公務員試験の勉強をすることが多い

文科系・花田君のキャンパスライフ  
 いろんな個性や魅力と出会うのが楽しい。毎日が刺激にあふれた僕のキャンパスライフ。

文科系・花田君のキャンパスライフ

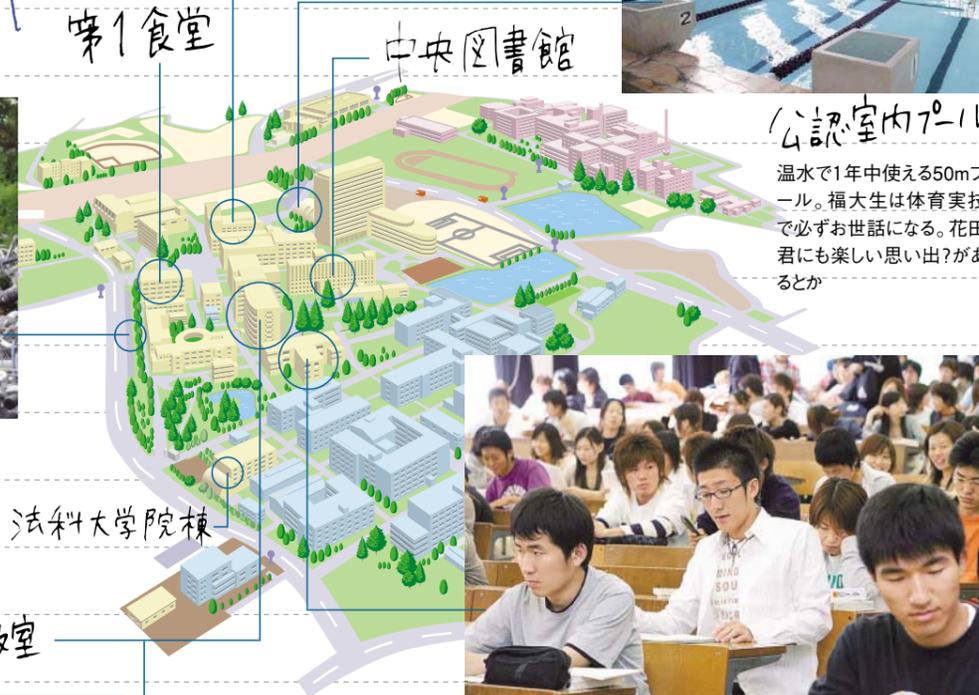
### 授業スケジュール

曜日	MON	TUE	WED	THU	FRI
科目	授業科目	授業科目	授業科目	授業科目	授業科目
通年・前期		民法		民事訴訟法	民法
後期	労働法		地方自治法		
通年・前期		憲法	●	経済と社会A	
後期				労働法	行政法
通年・前期	民事訴訟法			演習	憲法
後期	民法	環境法			
通年・前期	●	アドバンス・イングリッシュ			●
後期			行政法		
通年・前期			憲法	教育論A(教養ゼミ)	教育論B(教養ゼミ)
後期					



#### 自転車置き場

通用門から正門に至る道沿いは、自転車置き場。花田君も利用している。迷惑にならないように、キチンと並べて駐輪しようね



#### 第1食堂

#### 中央図書館

#### 法科大学院棟

#### A棟・マルチメディア教室



#### 1号館教室

法学部学びの中心となる建物は、ここA棟



#### 第1食堂

定食で有名なここには、実はこんなシャレたカフェテラスもある。「これはいいデートスポットですね」と花田君



#### A棟・マルチメディア教室

福岡大学の学生は一人ひとりが専用のIDカードを持っており、このカードで学内に約800台あるパソコンを利用することができる。インターネットでの情報収集はレポート作成などに欠かせない



#### 花田 真也くん(法学部経営法学科3年次)

履修スケジュールだけ見ると余裕がありそうだけど、自習とかマジメにやってますから毎日忙しいですよ。空き時間が多いので、そういう時は中央図書館がマルチメディア教室に直行しています。あとは友人と話をしたり。福岡大学はひとつのキャンパスにすべてが集中しているからいろんな人に出会える。たとえば医学部の人とか。かっこよく言うと、僕にとってキャンパスは「人生勉強」の場かな。ここにいる時は、何もかも履修スケジュールという感じです。

#### 知っ得情報

#### 人文・法・経済・商学部 学費等納入金表(単位:円)

入学時納入金	金額
入学申込金(入学金)	237,000
第一期分授業料	314,500
特別教育充実費	—
教育充実費	147,000
委託徴収金	23,710
(小計)	722,210
第二期分授業料(第二期払込分)	314,500
初年度納入金(合計)	1,036,710
2年次以降の年間納入金	798,610

#### A棟・司法試験及び公務員試験 研究部会室

法学部伝統の課外講座のための部室。勉強ができるのはもちろん、貴重な資料や先輩からの助言なども心強い味方となる



密着! 福大生のキャンパスライフ  
9学部30学科、大学院10研究科32専攻が  
同じキャンパスにある福岡大学。  
しかも11の食堂に2つの書店、旅行コーナーや  
ATM、写真撮影スタジオなどまで備えています。  
この広大で充実したキャンパスでは  
学生の数だけ「使い方」があるとってもいいでしょう。  
さて、理科系・薬学部3年次、  
賀茂さんのキャンパスの「使い方」は..?

## Campus Life Report 賀茂さんの場合

### 第一記念会堂



福岡大学の学生はここでスポーツ実習を。賀茂さんは卓球だった。室内練習場は、学生たちに開放されています。たまには、スポーツで汗をかこう!



### 第4食堂

井もので有名な第4食堂は、3号館の向かい。薬学部生のオアシスだ。仲間との軽いトークが緊張をほぐしてくれる



### 3号館 実験室



各学部によって学びの中心となる建物がある。薬学部は3号館。大学院生や先輩のアドバイスを受けながら、実習の毎日

### 薬草園



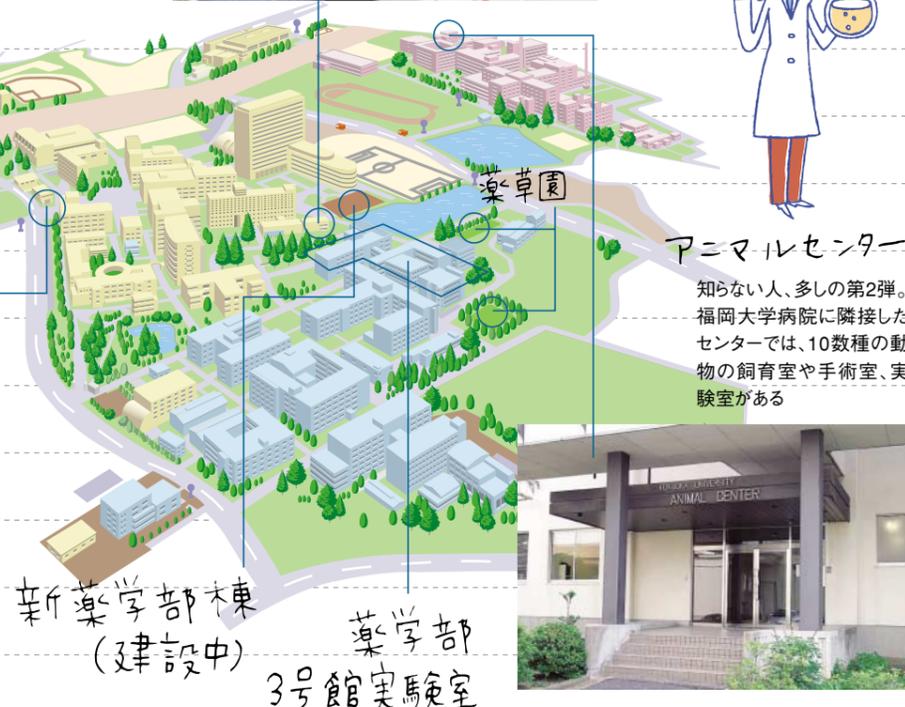
なんと福岡大学には、こんな施設もある。知らない人、多し

理科系・賀茂さんのキャンパスライフ  
朝9時から夜9時まで  
キャンパスにいることも。  
なんだかひとつの町の中で  
暮らしているみたい。



### 通用門

近くのアパートに住んでいる賀茂さんは徒歩通学。この通用門から大学へ。キャンパスのステーションスポットだ



### アニマルセンター

知らない人、多しの第2弾。福岡大学病院に隣接したセンターでは、10数種の動物の飼育室や手術室、実験室がある



新薬学部棟  
(建設中)

薬学部  
3号館実験室

### 授業スケジュール

曜日	MON	TUE	WED	THU	FRI
科目	授業科目	授業科目	授業科目	授業科目	授業科目
通年・前期	微生物薬品化学	有機薬化学	薬品物理化学	医薬品化学	薬品試験法
限	天然物化学	有機薬化学	食品衛生化学	同位体医療薬学	機器分析学
通年・後期	内分泌学	薬理学	同位体化学	医療薬剤学	物理薬剤学
限	薬品試験法	薬理学	薬物動態理論	医療薬剤学	医薬品化学
通年・前期			●化学系実習	生物系実習	物理系実習
限	薬剤師職能論		化学系実習	生物系実習	物理系実習
通年・後期			化学系実習	生物系実習	物理系実習
限	臨床医学概論		化学系実習	生物系実習	物理系実習
通年・前期			化学系実習	生物系実習	物理系実習
限			化学系実習	生物系実習	物理系実習



賀茂 佳子さん(薬学部薬学科3年次)

あらためて1週間の履修スケジュールをみると、キャンパスにいる時間が多いですね。薬学部は午後から実習が毎日ありますから。理科系の人は年次が上がるとほとんどの人が実習を持つてんじゃないかな。でも、結構楽しんで毎日過ごしています(笑)。どうかすると朝9時から夜9時まで大学にいることもありますけど、このキャンパスは広いから「閉塞感」っていうか、気分が煮詰ってしまうことはないですね。イキナキするとこも多いし、いろんな人に会えるから気分転換になります。なんか、ひとつの町の中で暮らしている感じがな。

### 学会会館・ 薬学研究部研究室

通用門に入ってすぐ右手の会館。1階は売店・写真撮影スタジオ、旅行コーナーなどがあり、2階からは文化系サークルの部室に。賀茂さんの所属する「薬学研究部」の部室もここに。このカジュアルな雰囲気が、いかにも大学という感じ



### 知っ得情報

入学時納入金	金額
入学申込金(入学金)	420,000
第一期分授業料	634,500
特別教育充実費	—
教育充実費	564,000
委託徴収金	23,710
(小計)	1,642,210
第二期分授業料(第二期払込分)	634,500
初年度納入金(合計)	2,276,710
2年次以降の年間納入金	1,855,610

### 薬学部NEWS

#### 社会のニーズに応え、学科名を改称

医療の一翼を担える薬剤師、薬の効果・副作用等の情報を正確に伝えられる薬剤師が今、強く求められています。薬学部はこのような社会のニーズに対応してカリキュラムの改正を進め、その内容に合わせて学科名を改称しました。「医療薬学科」では直接医療に関係する(薬を使う)医療薬学分野教育の充実を図り、「生命

薬学科」では薬物の創製(薬を作る)とともに、薬物等による生命・健康への影響について多面的な知識・技能の習得を図ります。なお、各学科の専門教育科目では必修科目に多少の違いはありますが、どちらも薬剤師国家試験合格を目標としています。

特集のフィナーレは、賀茂さんと花田君のフリートーク。  
 キャンパスの素敵なポイントを教えあって、  
 もう入学して2年以上たつのに、  
 お互い知らないところがあるのには、びっくり!  
 福岡大学キャンパスって、奥が深いなあ。

トークの場所は文系センター16階のレストラン。窓からの眺めが素晴らしい!



## Free Talk 賀茂さん×花田くん



「とても細やかな指導をしていただいています。だから頑張れるんだと思う」

▼仲間や尊敬する先生と実習中の賀茂さん

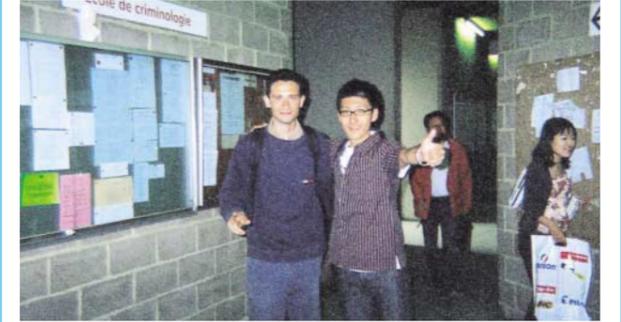


- 1 花田 ヘリオスプラザの3階に、和室があるの知ってた? 賀茂 ヘえ、知らなかった。
- 2 花田 僕、空き時間に利用したことがあるよ。大学の中に開放されている和室があるなんて、ある意味、すごい。賀茂 ヘリオスプラザのピアノ演奏室は時々、使ってる。アパートにピアノ置けないから……。
- 3 花田 そんなものもあるんだ。TVのドラマみたいだね。賀茂 あんまり空かないから、あ、7号館4階のモニターブースでDVDとか借りて見たりしてる。
- 4 花田 その知ってる。映画のDVDとかもあるんだよね。賀茂 あと、ヘリオスプラザのカフェ・セレーヌに行ったり。花田 焼きたてメロンパンでしょ。でも男子は入りにくいなあ。これってヘンケン?
- 5 賀茂 ヘンケン!でも男の人は確かに少ない。花田 女の子と行くならいいけど。ところでキャンパスでデートするのしたらどんなスポットがいい? 賀茂 私は、えっと……。中央掲示板の前の芝生とか。
- 6 花田 のびのびして、気持ちいいよね。僕ならA棟8階のエレベーターロビー。窓からの夕日がきれいでさ。二人してベンチに座って。あれ、キャラに合ってるかい? 賀茂 いえ、合ってます(笑)こらえて。そんなロマンチックな場所もあるんだ。
- 7 花田 あと、文系センターの噴水前ベンチとか、美術部の人々が昔作ったオブジェのあるところとか。賀茂 花田さん、詳しいんだね。花田 いや、友だちに聞いたの、友だちに。でも、知らないところ、まだまだたくさんあるなあ。
- 8 賀茂 キャンパスを歩くだけでも楽しいよね。講義のたびに移動が散歩になっちゃうみたい。いつもいろいろな発見がある。花田 いろんな人との出会いがある。総合大学で1つのキャンパスだからかな。僕、このキャンパス気に入ってます。すごく。賀茂 私も好き。



花田君は、2度海外研修に出かけている。「留学制度が充実しているのも福岡大学の魅力ですね」

▼ベルギーのルーヴェン・カトリック大学で



興味深いレリーフやオブジェがいっぱい



ヘリオスプラザ2階 カフェ・セレーヌ



7号館4階 モニターブース



ヘリオスプラザ3階 和室

### 知っ得情報

#### もっと福岡大学を知るために、ホームページへアクセス!

「福岡大学学園通信」を読んで、福岡大学に興味を持った君へ。本学では、大学総合案内・各学部学科案内・施設案内などをきめ細かく紹介したホームページを開設しています。さあ、夢を大きく広げるためにアクセス!

<http://www.fukuoka-u.ac.jp/>

入学試験に関する情報は“受験生の皆さんへ”からお入り下さい。



A棟8階



落ち着いた雰囲気が練習にうってつけ

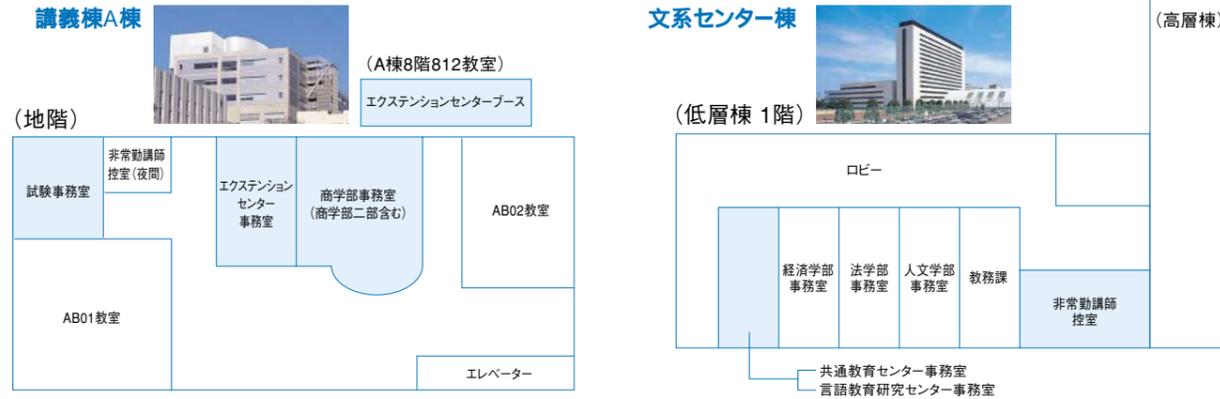


ヘリオスプラザ ピアノ演奏室

学園のうれしいニュースやトピックスを大公開!!

## 事務室等、移転のお知らせ

本学では事務業務の効率化などを旨とし、5月10日から下図のとおり移転・配置換えを行いました。在学生の皆さんにお知らせします。



## 西警察署長から、武富啓能君に感謝状!

武富啓能君(医学部6年)は去る5月14日未明、城南区田島において女性に暴力を加えた犯人を果敢に取り押さえ警察へ。西警察署から感謝状が贈られました。また、本学からも、その勇気ある行為をたたえ、表彰状と記念品を贈呈しました。



満留医学部長から表彰状を贈られる武富くん▶



▲医学部の仲間たちと喜びの記念撮影

## 第7回九重キャンプ、初夏に実施される

学生部企画による「九重キャンプ」が今年も6月5・6日にわたり、本学の「やまなみ荘キャンプ場」で実施されました。これは①人工的な生活を捨て、自然の中での生活を体験する②集団生活の意義を体得する③良き学友を得る④自然の美しさ、大切さを認識することを目的としたものです。参加した学生たちは、楽しい自然やテントやバンガローでの就寝などを通して「九重キャンプ」の目的を十分に達成していたようでした。



## 「給費奨学生」伝達式、行われる

6月14日、本学の給費奨学生の伝達式が行われました。この奨学生は「成績が優秀で家計(収入)状況が厳しく、かつ課外活動(学友会・資格取得・ボランティア活動)においても特異な能力を有している者」を対象としており、今年度は138人の志願者の中から、学生部委員会の選考により17人を選出しました。



## 「福岡大学学園通信FD」読者アンケートを実施

みなさんのご協力をお願いいたします。

「福岡大学学園通信FD」では、より良い誌面づくりを目指し、学生のみなさんのご意見を聞くため、読者アンケートを実施しています。本誌が置いてある学内のスタンドに、アンケート用紙を用意していますので、回答のうえスタンドの投入箱にお入れください。ご協力よろしくお願いいたします。

皆さんのご意見、ご感想を待っています。



## 九州の学校法人初、「AA-」の格付けを取得

学校法人福岡大学は、外部評価の一環として、株式会社格付投資情報センター(R&I)から長期優先債務格付け「AA-」(ダブルAマイナス)を6月1日付けで取得しました。これは、21段階の上から4番目という高い評価です。評価の理由には、本学の九州地区における知名度の高さや教育改善への取り組み、財政基盤の健全性などが挙げられています。また、九州の学校法人では初めての「格付け取得の公表」となります。福岡大学公式ホームページで「R&Iからの格付け理由」などを公開しています。



格付け取得記者発表の様子▶

## 仏国・リュミエール・リヨン第2大学と交流協定を締結

フランスにおいて評価の高いリュミエール・リヨン第2大学と本学との間で、教員・学生間の相互学術交流および有益情報の相互交換の推進による国際交流を進めるための協定が結ばれました。リュミエール・リヨン第2大学は1896年創立。人文・社会・法律・経済などの分野の学部を擁する名門大学です。これで本学の協定校は12カ国26大学になりました。



## 常安暢名誉教授が瑞宝中綬章を受章

今年の春の叙勲で、常安暢名誉教授が瑞宝中綬章を受けられました。これは同名誉教授が、長年にわたり高等教育と私学経営の両面に携わり、本学の充実発展に貢献するとともに、福岡大学を通じて教育界・地域社会の発展に寄与した功績によるものです。常安先生、おめでとうございます。

## 学生のための普通救命講習会、開催される

6月12・19日の両日、城南消防署3階体育館にて「学生のための普通救命講習会」が開催されました。内容は急性アルコール中毒、交通事故の応急手当など。特に急性アルコール中毒の応急手当は、コンパでのむちゃ飲みがなくなったとはいえ、現在の現状の中、本学の学生たちにも大変興味ある講習だったようで、みな真剣に講習を受けていました。



## 米国・ジョージア工科大学から研修生が今年も来学

本学の協定校であるジョージア工科大学(米国・アトランタ市)から21人の研修生(教員1人・学生20人)が来学。5月10日から6月18日の6週間にわたり、科学技術日本語研修・ビジネス日本語研修、文化研修、見学研修、自由研究などを行いました。最初はとまどいがちだった研修生も福岡大学に慣れるにつれて、活発な研修活動を展開。また福大生とのあたたかな交流も楽しんでいたようです。



5月10日、歓迎会でホストファミリーとの対面の様子▶

利用したもん勝ち!

# 豊富な教育施設 No.6

サークルと学びのステーション。  
福岡大学の個性のシンボルです。

## ■第一記念会堂

1,670m<sup>2</sup>のメインフロアに1,500人収容の観客席を設置。柔道場・剣道場・バレーボールコートなど8つの室内練習場と、22におよぶ学友会体育部の部室を備えています。

## ■文系センター棟

地下1階、地上16階の高層棟と地下1階、地上5階の低層棟で構成。文系各学部の教員研究室や学部長室、総合情報処理センター、研究推進部、国際会議室、さらにレストランなどを備えています。これらの施設が有機的に結びつくことで、研究・教務事務・情報処理・情報教育等の総合センターとなっています。



第一記念会堂



文系センター棟



自習室



授業風景



模擬裁判



大きな志を実現し、  
人類のために貢献を。

法科大学院 院長  
川本 隆 教授

本学法科大学院の極めて特長的なことは、指導体制、特に教員構成にあります。大学での教育経験を有する研究者教員はむろんのこと、実務家教員も多彩で、院生1人当たりの実務家教員数は、ほかの法科大学院より多くなっています。また、学生の6割以上が社会人という門戸の広さも特長と言えるかもしれません。学生にとって法科大学院はチャレンジの場であり、夢を実現する場なのです。法の世界に志を持ち、そこに生きる覚悟を決めたら、どうぞ本学法科大学院へ。その志を実現し、人類のためにあなたができる貢献をしてください。



個人指導

# 福岡大学法科大学院を開設 本学法学部出身者も奮闘中!

平成16年4月、福岡大学法科大学院がいよいよ始動しました。わが国は米国などに比べると法曹人口が少なく、特に経済界においては特許権など法律関係のトラブルも増加しています。このような状況の中、多くの法曹の養成は社会的なニーズとなっており、本学法科大学院もそれに応えるかたちで開設されました。

## 人々の暮らしを守る

九州地域での弁護士不足は従来から大きな問題となってきましたが、それは100万都市福岡においても例外ではありません。本学の法科大学院は、地域社会における人々の平穏な生活や侵してはならない権利を擁護する身近な弁護士を育成し、人々が安心して暮らせる法的環境の創造を目指します。また人々の信頼を得ながら十分な法サービスを提供できる豊かな人間性を身に付けた法曹を養成します。

## 社会の発展に貢献する

地域の人が豊かで快適な生活を実現し、尊厳をもつて人生を全うするためには、その基盤となる地域経済の発展が不可欠です。地域経済の基盤となる企業に対して良質な法的サービスを提供できる弁護士やスペシャリストとして活躍する企業内法務への期待が高まっています。本学法科大学院では、経済活動特に企業活動に関連する法律基本科目や専門分野に加えて、実践的な企業実務科目を充実させ、地域の経済発展に寄与する法曹の養成を目指します。

## 専門法曹への道を開く

法曹には、専門性の高い分野に特化して、高度な法的サービスを提供するスペシャリストとして社会に貢献していく道もあります。法学以外の専門教育を修得した人材に高度な法学教育を提供し、多様な専門知識や経験に裏付けられた新しい

タイプの法曹を社会に輩出することもまた本学法科大学院の使命であると考えています。医学を修めた医事法の専門法曹、理工学を学び実務経験を積んだ知的財産法の専門法曹などへの飛躍を目指す人材の輩出に貢献します。

## 国際社会で活躍する

アジアとの密接な関係を持つ福岡の地理的条件から、人々の交流や企業活動は国境を越えて展開しており、今後ますますこの傾向が高まってくるものと思われまます。これにとりま、九州山口地域も、国際的な経済活動や取引分野に実務法曹として活躍の場を求めようとする人々が増加するものと予想され、これらの人々のニーズに応えることもまた本学法科大学院の使命であると考えています。

## 基礎から実践へ

本学法科大学院のカリキュラムは、第1年次から第3年次にわたり、実務法曹に必要な知識と能力を基礎から実践へと段階的に修得するよう有機的かつ効率的に組み立てられています。また、第一線の実務で活躍する弁護士や検察官のほか、長年の実務経験を重ねた元裁判官や企業法務担当者など多彩な実務家教員を擁し、大学での教育経験を有する研究者教員と共に「理論と実践の架け橋」を理念とした法曹教育を体系的かつ有機的に展開していきます。



地域に根付いた  
弁護士を目指したい。

法科大学院生  
瀧村 朋子さん  
(2004年本学法学部卒業)

法科大学院開設の話聞き、大学3年次の秋から本格的に勉強を始めました。なんとか法科大学院の学生になりましたが、福岡大学の法学部から現役で入学したのは私を含めて3人。第1期生として恥ずかしくない成績を残したいと思います。大学院での講義はとても実践的で、自分の見解を常に述べなければならぬソクラテスメソッドですから、キチンと予習・復習をしておかなければいけません。講義を一度でも休むと、もう理解できなくなります。学部と決定的に違うのはこの点です。だから「体力と健康」がとても大切なんです。将来は郷里の山口で地域に根付いた弁護士になりたいと思います。とにかく今は、勉強に無我夢中の毎日です。

## 編集後記

焼物にはそれほど興味があったわけではないが、普段、当たり前のように使っている茶碗や皿も、土掘りから土練り、ろくろ成形・半乾燥・化粧掛け・素焼き・釉掛け・本焼等々、根気と体力のいる作業の中から生まれてきていることを知ると、我が家の安物でもそんなに扱えなくなると。

今回のOBは、小石原焼の陶芸家・福島善三氏を取材させていただいた。氏の腕にかかるとろくろ上の土の塊が瞬く間に、繊細な器や皿に変えていく。生来の感性と日頃の鍛錬の賜物とはいえず、日本伝統工芸展総裁賞など、数々の大賞を受けるものなすける。

小石原焼の歴史は、約300年前、黒田藩の奨励を受け、伊万里の陶工を招いたのが始まりと言われている。今50軒以上の窯元があり、伝統を守りつつも、新しい感覚の作品も出てきている。そのまに、店頭には並ぶ作品を、歴史や伝統は時を経ても色褪せしないが、知識は何もしない時間とともに古くなる。茶碗に限らず、日常の「当たり前」に「？」の探究心を持つことが、力や技術を磨き、新しいものにも変えていく「源」であることを、一つの器から教えられる。



一つひとつが丹念に絵付けされそれぞれ個性を持った器へと姿を変えていく

FINE DREAM 2004年6月号 VOL.6

編集・発行 福岡大学広報委員会

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19-1 TEL092-871-6631(代)  
http://www.fukuoka-u.ac.jp/

## 福岡大学の奨学金採用者数

福岡大学に奨学金制度が創設されたのは昭和42年。名称は「福岡大学甲種奨学金」で、これは現在でも運用されています。それから37年後の現在、各種奨学金の採用者総数は年間7,107人になりました。その内訳は、学内奨学金1,040人(特待生93人・給費奨学金21人・私費外国人留学生給費奨学金10人・甲種奨学金916人)、学外奨学金6,067人(日本学生支援機構奨学金5,705人・各種奨学金362人)です。また、公共・民間各種団体の奨学金採用者も

## 数字で見る福岡大学

# 7,107

251人にのぼり、学部独自の奨学金もあります。これらの奨学金制度の中でも、福岡大学ならではの特色をもつのが「特待生」。これは学業成績や日頃の行いが特に優秀な学生を表彰する制度です。特待生には文科系学部の授業料相当額が授与されますが、なにより選ばれたことが大きな自信になります。全学部から毎年90人程度しか選ばれない難関ですが、チャレンジする価値は大いにあります。来年の選考に備えて、今から頑張ってみませんか。

